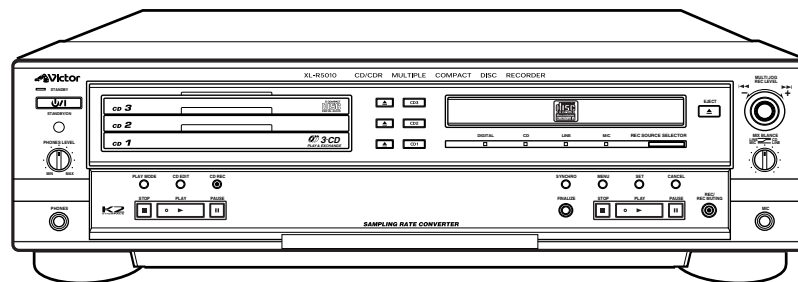
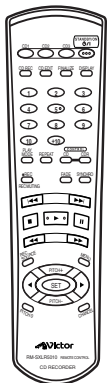
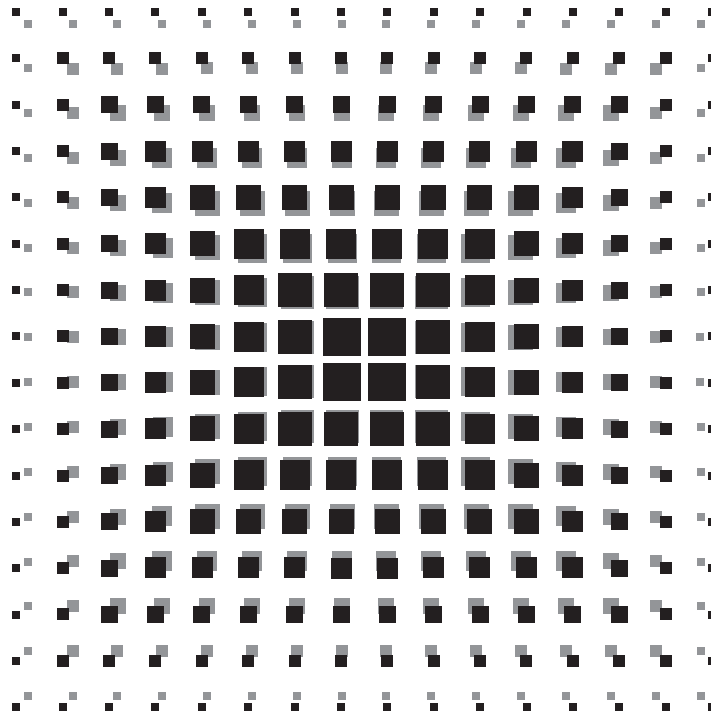


CDレコーダー

型名 XL-R5010

CD/CDR MULTIPLE COMPACT DISC RECORDER  
XL-R5010

—お買い上げありがとうございます—

## △ ご使用前に

この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に③～⑥ページの「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。

そのあと保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

# もくじ

## お使いになる前に

ページ

- **安全上のご注意** ..... 3 ~ 6
  - ・付属品の確認 ..... 6
- **使用上のご注意** ..... 7
  - ・本機やCDの置き場所について ..... 7
  - ・露がついたら ..... 7
  - ・本機で利用できるディスク ..... 7
- **各部の名前** ..... 8 ~ 9
  - ・本体 ..... 8
  - ・表示窓 (ディスプレイ) ..... 8
  - ・リモコン (RM-SXLR5010) ..... 9
  - ・メニューの一覧 ..... 9

## 準備

ページ

- **接続のしかた** ..... 10 ~ 11
  - ・アナログ接続 ..... 10
  - ・デジタル接続 ..... 11
    - ・電源コードの接続について ..... 11
- **リモコンの準備** ..... 12
- **電源の入/切について** ..... 13
  - ・電源の入/切 ..... 13

## 聞く

ページ

- **CDを聞く** ..... 14 ~ 21
  - ・3枚CDチェンジャーの演奏 (CD1~CD3を一通り演奏する) ..... 14
    - ・演奏を停止する ..... 14
    - ・CDの取扱いについて ..... 14
  - ・CDRデッキの演奏 ..... 15
    - ・演奏を停止する ..... 15
    - ・CDRデッキからCDを取り出す ..... 15
  - ・リモコンを使って演奏する ..... 16
  - ・聞きたい曲から演奏 (ダイレクト演奏) ..... 16
  - ・曲の早送り/早戻し (サーチ) ..... 17
  - ・曲の頭出し (スキップ) ..... 17
  - ・リピート演奏 (リモコンを使います) ..... 18
  - ・ランダム演奏 ..... 18
  - ・CDの演奏スピードを変える (ピッチコントロール) ..... 19
  - ・チャイルドロックについて ..... 19
  - ・プログラム演奏 (本体) ..... 20
  - ・プログラム演奏 (リモコン) ..... 21

## 録音する

ページ

- **録音する前に** ..... 22 ~ 23
  - ・録音の前に ..... 22
  - ・録音の種類 ..... 22
  - ・録音ソースについて ..... 22
  - ・マイクの接続について ..... 22
  - ・録音レベルについて ..... 22
  - ・ファイナライズについて ..... 23
  - ・トラック番号を記録する ..... 23
  - ・自動ファイナライズ機能について ..... 23
  - ・CDの倍速録音 ..... 23

- ・録音した曲のスキップ (TRACK SKIP) ..... 23
- ・曲間の空白について ..... 23
- ・フェードイン/フェードアウト録音 ..... 23
- ・サンプリングレートコンバーターについて ..... 23
- **CD-R/CD-RWに録音する** ..... 24 ~ 35
  - ・マニュアル録音 ..... 24 ~ 27
    - ・サンプリング周波数の表示について ..... 24
    - ・録音中の曲番号を確認する ..... 25
    - ・フェードイン/フェードアウト録音する ..... 25
    - ・曲の終わりに4秒間の無音部分を作る ..... 26
    - ・トラック番号を手動で記録するモードにする ..... 27
  - ・CDのワンタッチ録音 ..... 28 ~ 29
  - ・CDの録音レベルを調節するとき ..... 29
  - ・録音中の曲番号を確認する ..... 29
  - ・CDのワンタッチ録音 (1曲録音) ..... 29
  - ・1ディスクダビング録音 ..... 30 ~ 31
  - ・リスニングエディット録音 ..... 32 ~ 33
  - ・プログラムエディット録音 ..... 34 ~ 35
  - ・ベストヒット録音 ..... 36 ~ 37
  - ・CDを録音するときの設定 ..... 38 ~ 39
    - ・倍速録音のモードを解除する (DUB-SPEED) ..... 38
    - ・曲間の空きの自動記録を解除する (TRACK SPACE) ..... 38
    - ・録音レベルを上げる (LINE IN GAIN) ..... 39
    - ・自動ファイナライズ機能をオンにする ..... 39
- **接続した機器の音を録音する** ..... 40 ~ 43
  - ・接続した機器の音をシンクロ録音する ..... 40 ~ 41
    - ・デジタルソースを1曲録音する ..... 41
  - ・ミキシング録音 ..... 42 ~ 43
- **録音が終了した後の操作** ..... 44 ~ 47
  - ・録音した曲をスキップする (TRACK SKIP) ..... 44
  - ・CD-RWに録音した曲を消去する (TRACK ERASE) ..... 45
  - ・CD-RWの全曲を消去する (DISC ERASE) ..... 45
  - ・ファイナライズする (FINALIZE) ..... 46
  - ・CD-RWを再録音可能にする (UNFINALIZE) ..... 46
  - ・サンプリングレートコンバーターを通さずに録音するモードを選ぶ (CONVERTER) ..... 47
  - ・お買い上げ時の設定に戻す (SET DEFAULT) ..... 47

## タイマーを使う

ページ

- **時計の合わせかた (現在時刻を合わせるには)** ..... 48 ~ 49
- **タイマーの使いかた (タイマー再生)** ..... 50 ~ 51
  - ・タイマー動作の取り消し ..... 51
- **タイマーの使いかた (タイマー録音)** ..... 52

## 知っておいてほしいこと

ページ

- **コンピュリンク機能について** ..... 53
- **デジタル録音のきまり (SCMS)** ..... 54
- **用語集** ..... 54
- **CDメッセージ/CDRメッセージ** ..... 55 ~ 56
- **故障かな?と思う前に** ..... 57
- **保証とアフターサービス** ..... 58
- **ビクターサービス窓口案内** ..... 59
- **主な仕様** ..... 裏表紙

# 安全上のご注意

—はじめにお読みください—

## 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

- この表示の注意文を無視して、誤った取扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。

#### ●絵表示の説明

注意をうながす記号



一般的注意



感電

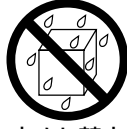
行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止

行為を指示する記号



一般的指示



電源プラグを抜く

お使いになる前に

### 警告

万一、次のような異常が発生したときはすぐ使用をやめる。

- 煙が出ている、へんなにおいが出るとき



電源プラグを抜く



- 内部に水や異物が入ってしまったとき
- 落としたり、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（芯線の露出や断線など）



電源プラグを抜く



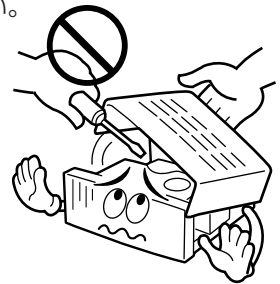
すぐに電源を「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜く。このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

分解や改造をしない。  
カバーを外さない。

火災や感電の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。



分解禁止

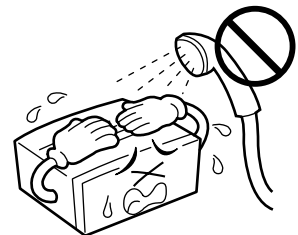


風呂場やシャワー室では使用しない。

本機の中に水が入ると、火災や感電の原因となります。



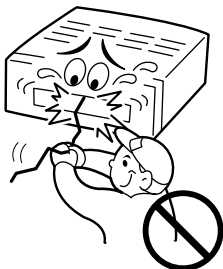
水場での使用禁止



## 警告

### 本機の中に物を入れない。

通風孔やディスク挿入口などから、金属物や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



### 本機の上に水の入った容器を置かない。

花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に水が入った場合は、火災や感電の原因となります。



### 電源コードを傷つけない。

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。特に、次のことに注意してください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードを無理に曲げない
- 電源コードをねじらない
- 電源コードを引っ張らない
- 電源コードを熱器具に近づけない
- 電源コードの上に家具などの重い物をのせない



### 雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない。

感電の原因となります。

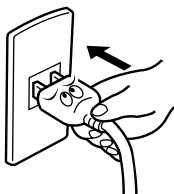


接触禁止



### 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災や感電の原因となります。また、たこ足配線も、コードが熱を持ち危険ですのでしないでください。



### 表示された電源電圧(交流100ボルト)で使用する。

火災の原因となります。本機を使用できるのは日本国内のみです。

This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.



### 電源プラグは定期的に清掃する。

電源プラグとコンセントの間に、ゴミやほこりがたまって湿気を吸うと、絶縁低下を起こして、火災の原因となります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやほこりを乾いた布で取ってください。



### 本機の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない。

頭からかぶると窒息の原因となります。



# ⚠ 注意

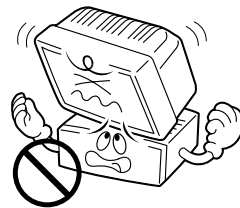
## 電源プラグは、コードの部分を持って抜かない。

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。



## 本機の上に重い物を置かない。

テレビなどの重い物や本機からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。

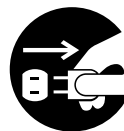


ぬれ手禁止

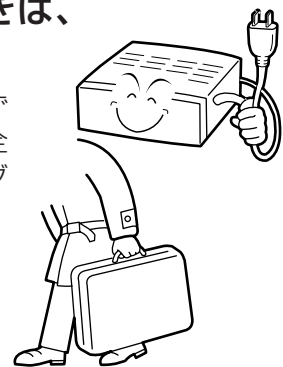


## 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く。

電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

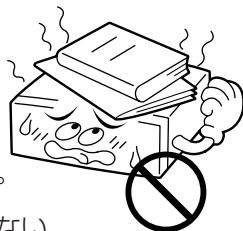


電源プラグを抜く



## 通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所で使用しない。

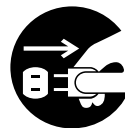
本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。特に次のことに注意してください。



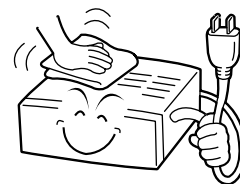
- あお向けや横倒し、逆さまにしない
- 本箱、押し入れなど風通しの悪い狭い所に押し込まない
- テーブルクロスを掛けない
- 本や雑誌などをのせない
- じゅうたんや布団の上に置かない
- 設置するときは、壁などから10cm以上離す

## お手入れをするときは、電源プラグを抜く。

電源が「切」でも本機には、わずかな電流が流れています。電源プラグがコンセントに接続されていると、感電の原因となることがあります。



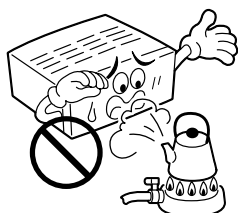
電源プラグを抜く



## 置き場所に注意する。

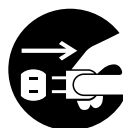
次のような所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる所
- 湿気やほこりの多い所
- 熱器具の近くなど高温になる所
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすい所

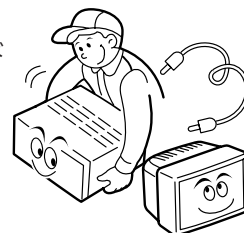


## 移動するときは、接続コード類や電源プラグを抜く。

接続したまま移動すると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



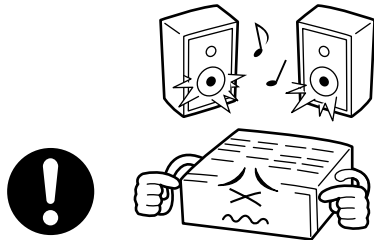
電源プラグを抜く



## ⚠️ 注意

### はじめから音量を上げすぎない。

突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴力障害の原因となることがあります。電源を切る前にアンプ等の音量(ボリューム)を下げておき、電源が入ってから徐々に上げてください。



### 3年に一度は内部の清掃を販売店に依頼する。

内部にほこりがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。特に、湿気が多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。



### ディスク挿入口に、手を入れない。

けがの原因になることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



手を挟まれないよう注意



### 電池の取り扱いに注意する。

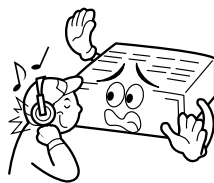
電池の取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災・けがや周囲を汚す原因となることがあります。次のことに注意してください。

- 指定以外の電池を使用しない
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)を間違えない
- 電池のプラス(+)とマイナス(-)をショートさせない
- 電池を加熱しない
- 分解しない
- 火や水の中に入れない
- 新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池と混ぜて使用しない
- 乾電池は充電しない
- 長期間使わないときは、電池を取り出しておく



### ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を受けることがあります。



もし、電池が液もれをしてしまったときは、電池ケースについた液をよく拭きとってください。万一、もれた液体が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

### ステレオを聞くときのエチケット

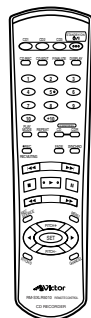


ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に、夜は小さな音でも周囲によく通るものです。

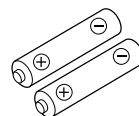
窓をしめたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

### 付属品の確認

お使いになる前に付属品をお確かめください。



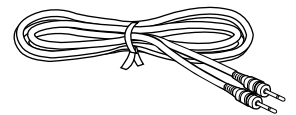
リモコン  
RM-SXLR5010(1個)



単3形乾電池(2本)  
(リモコン動作確認用)



ピンコード  
(2本)

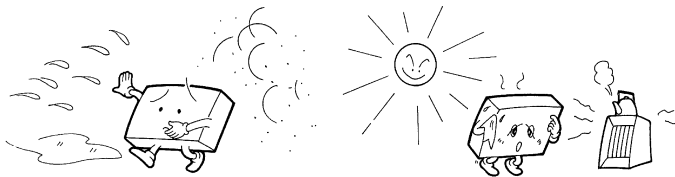


コンピュータリンクコード  
(1本)

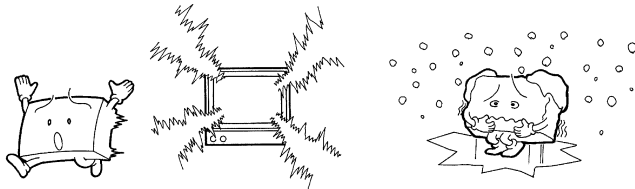
# 使用上のご注意

## 本機やCDの置き場所について

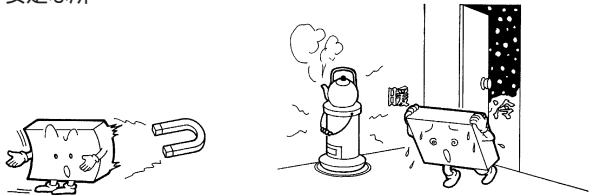
- 故障などを防止するため次の場所は避けてください。



- ・湿度やほこりの多い所
- ・直射日光が当たる所や暖房器のそば



- ・アンプやテレビのすぐそば
- ・不安定な所
- ・極端に寒い所



- ・磁気が発生する所
- ・振動の激しい所
- ・OA 機器やけい光灯のすぐそば
- ・寒い所から急に暖かい部屋へ移動したのちしばらくの間

## 露がついたら

次のような場合、本機のレンズに露（水滴）が付いてCDが正しく演奏（録音）できない場合があります。

- 暖房を始めた直後
  - 湯気や湿気の多いところに置いてあるとき
  - 冷えた所から急に暖かい部屋に移動したとき
- 電源を入れたまま、約1~2時間待ってからお使いください。

## 本機で使用できるディスク

本機で使用できるディスクは以下の通りです。



DIGITAL AUDIOの表示があるディスクを、必ずお使いください。

## <本機のCDRデッキで演奏/録音するときのご注意>

- CD-R (レコーダブル) ディスクは、1回限りの録音ができます。ただし録音した内容の消去はできません。
- CD-Rディスクは、ファイナライズ\*することにより、本機の3枚CDチェンジャーや一般のCDプレーヤーで演奏が可能になります。
- CD-RW (リライタブル) ディスクは、いったん録音した内容を消去してくり返し録音することができます。ただし録音したディスクを、一般のCDプレーヤーで演奏することはできません。
- 音楽用のCDフォーマット以外で記録したことがあるCD-RWディスクは、いったん全曲を消去してください。そのまま使用すると、突然大きな音が出てスピーカーを破損するなどの原因になります。
- パソコン用のCD-R/CD-RWディスクは、本機では録音できません。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ再生できます。

## <本機の3枚CDチェンジャーでCD-R/CD-RWディスクを演奏するときのご注意>

- 音楽用のCDフォーマット以外のフォーマットで使用されたCD-RWディスクを使用しないでください。そのようなCD-RWディスクを使用すると、大きな音を出してスピーカーを破損することがあります。
- 音楽用のCDフォーマットで記録されたCD-R/CD-RWディスクが演奏できます。ただし、ディスクの特性・記録状態傷・汚れまたはプレーヤーのレンズの汚れ・結露などにより本機で再生できないことがあります。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWディスクの場合、ディスク情報の読み込み時間がファイナライズされているディスクよりも長くなります。
- 録音時間の短いCD-R/CD-RWディスクは、演奏できないことがあります。
- ファイナライズされていないCD-RWディスクは、正しく演奏できないことがあります（例：削除した曲を演奏してしまうなど）。このような場合は、ディスクをファイナライズするかCDRデッキで演奏してください。
- CD-R/CD-RWディスクをお使いになる前に、ディスクの使用上のご注意をよくお読みください。
- MP3などの音声ファイルの演奏またはCDテキストの表示には対応していません。
- CD-G、CD-TEXTおよびCD-EXTRAディスクは、音声のみ演奏できます。

## <ファイナライズする前のディスクを演奏するときのご注意>

- ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがあります。これは故障ではありません。
  - ・曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
  - ・演奏するときの曲の頭が少し途切れる
- CDRデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT端子に接続したAVレシーバーによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

## \*ファイナライズとは…

CD-R/CD-RWディスクに、録音が終わったことを表すTOC情報を記録することをいいます。ファイナライズする前なら録音残量時間内での追加録音が可能です。

# 各部の名前

—□内の数字のページに説明があります。—

## 本体

### CD1～CD3ボタンと▲(CD取出し)ボタン 13 14

CDを選んで聞くとき使います。  
▲(CD取出し)ボタンを押すと、CDトレイの出し入れができます。

### 電源(電源)ボタンとSTANDBYランプ 13

**リモコン受光部**  
リモコンの信号をここで受信します。

**CDトレイ**  
(下から順にCD1、2、3)  
ここを開けてCDを入れます。

### レック ソース セレクター REC SOURCE SELECTORとランプ 22 24 40

- デジタル  
DIGITAL : DIGITAL IN端子に接続した機器の音を録音
- CD : CD1～CD3の録音
- ライン  
LINE : LINE IN端子に接続した機器の音を録音
- マイク  
MIC : マイク入力の音を録音  
(CD、LINE、MICはミキシング録音ができます)

### CDRトレイ ▲EJECTボタン 15

**PHONES端子とLEVELつまみ**  
市販のヘッドホンをつなぎます。

**表示窓**  
(ディスプレイ)

**MIX BALANCE つまみ 43**  
**MIC端子 22**

### CDコントロール部

- プレイ モード  
PLAY MODE 18 20
- エディット  
CD EDIT 32 34 36
- レック  
CD REC 28
- ストップ  
STOP (停止) 14
- プレイ  
PLAY (演奏) 15
- ポーズ  
PAUSE (一時停止) 14

### CDRコントロール部

- シンクロ  
SYNCHRO 41
- メニュー  
MENU 27 30 38 43 44
- セット  
SET 20
- キャンセル  
CANCEL 20
- ファイナライズ  
FINALIZE 46
- ストップ  
STOP (停止) 15
- プレイ  
PLAY (演奏) 15
- ポーズ  
PAUSE (一時停止) 15
- レック レック ミューティング  
REC/REC MUTING 25 26 33 35

### MULTI JOGダイヤル/REC LEVELつまみ

- マルチ ジョグ レック レベル  
曲の頭出し 17
- プログラム演奏のCDや曲を選ぶ 20
- メニューモードでメニューを変える 27
- 時刻やタイマーの設定 48 50
- 録音入力レベルの調節 25 29

## 表示窓(ディスプレイ)

**CDプレーヤー表示**  
(3枚CDチェンジャーのモード)

**リスニングエディット/  
プログラムエディット表示**

**演奏のモード表示**  
18 20

**CDの番号と  
演奏状態の表示**  
演奏中は、内側が順番に点灯し回転を表します。19

**3枚CDチェンジャーの  
モード表示(演奏、一時停止)**

**CD REC表示**

**ピッチコントロール表示** 19

**トラックスキップの  
モード表示**

**文字表示部**

**タイマー  
モード表示**  
50 52

**ミュージックカレンダー** 14  
曲数を表示します。  
演奏が終わると消えます。

**CDレコーダー表示 (CDRデッキのモード)**

**シンクロ録音のモード表示** 41

**倍速録音のモード表示** 38

**トラック番号自動記録のモード表示** 27

**オーバー  
OVER表示** 25  
録音入力レベルが大きすぎると表示されます。

**レベルメーター表示**

**フェード表示** 25

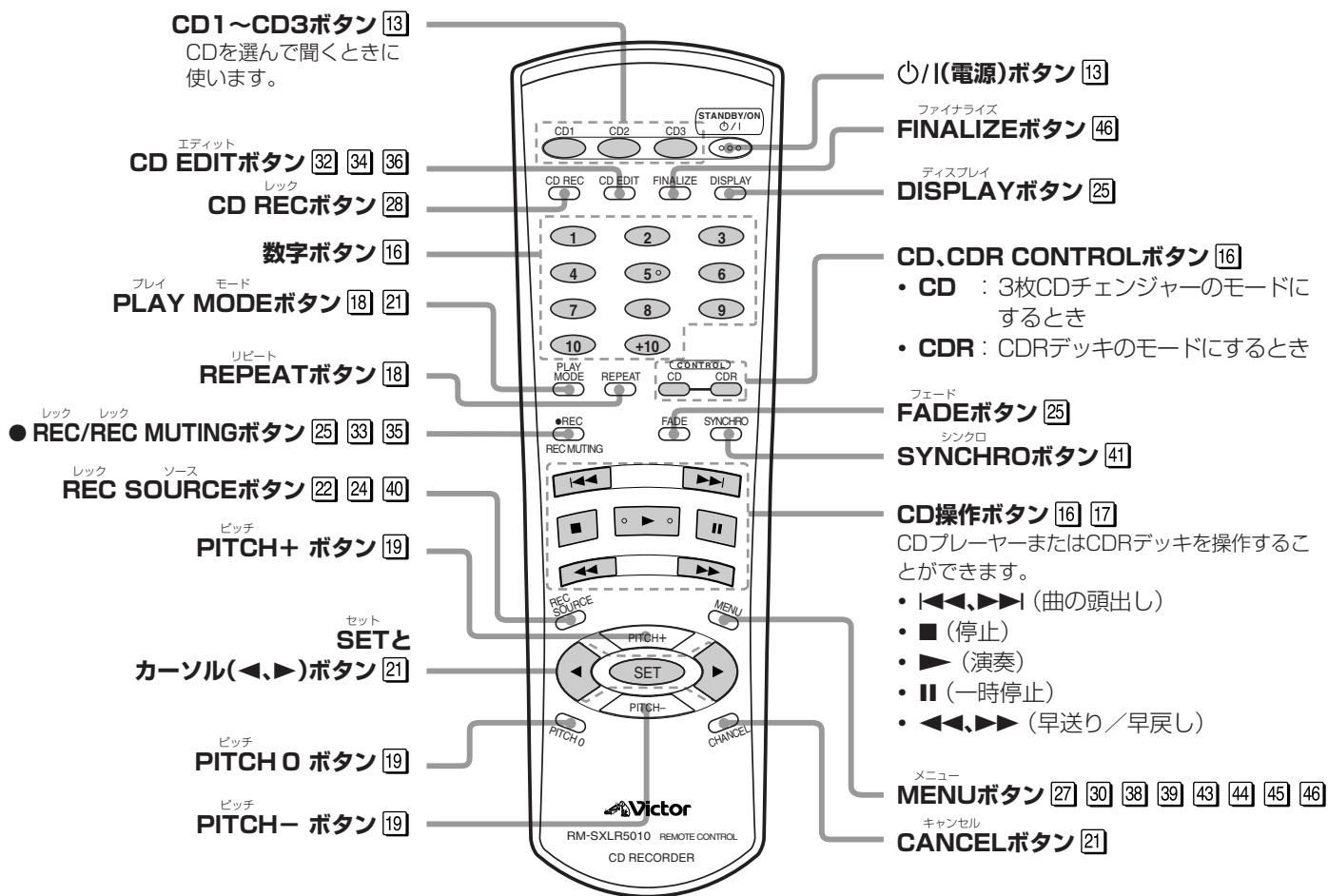
**ディスクフォーマット表示**  
CDRトレイ内のCDの状態を表します。

**CDRデッキのモード表示**  
(演奏、一時停止、録音)

**録音のタイプとサンプリング周波数表示** 24



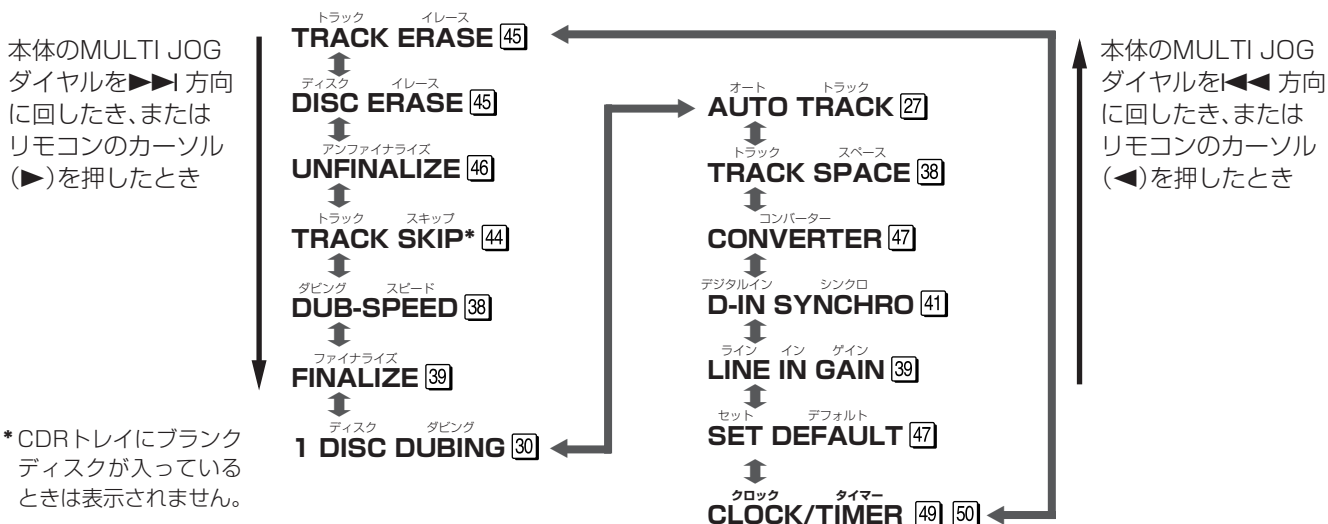
# リモコン(RM-SXLR5010)



お使いになる前に

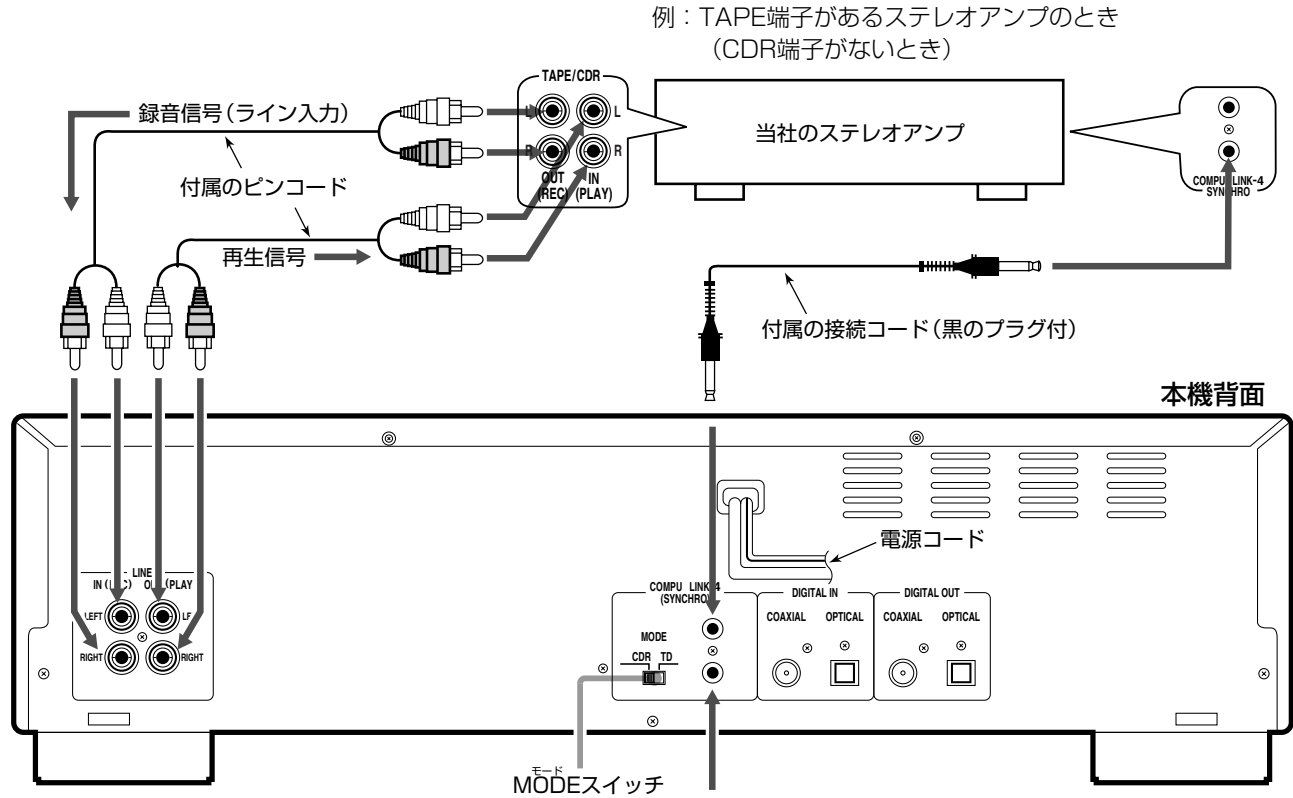
## メニューの一覧

本機が停止中にMENUボタン(本体またはリモコン)を押すと、表示窓にメニューが表示されます。メニューは、本体のMULTI JOGダイヤルを回したり、リモコンのカーソル(◀,▶)を押すと次のように変わります。



## アナログ接続

- 本機のLINE端子とステレオアンプのTAPE端子（またはCDR端子）を、付属のピンコードでつなぎます。



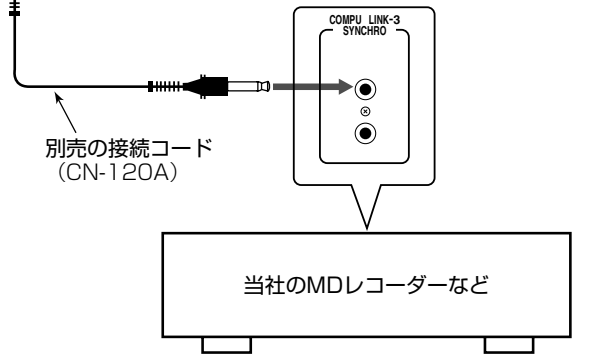
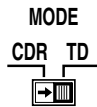
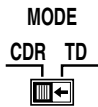
### ● MODEスイッチの切換えについて

MODEスイッチは、コンピュリンク用の接続コードをつなぐときのステレオアンプのモードを切換えます。MODEスイッチを「CDR」側にすると、ステレオアンプは本機をCDRデッキとして扱い、「TD」側にするとテープデッキとして扱います。ステレオアンプの入力端子に合わせてMODEスイッチを正しく設定してください。

MODEスイッチの切換えは電源プラグをコンセントに接続する前に行なってください。

・ CDR端子があるステレオアンプと接続するとき

・ TAPE端子のあるステレオアンプと接続するとき  
(CDR端子がない場合)



- MDレコーダーなどのオーディオ入出力は、ステレオアンプと接続します。

### <お知らせ>

- COMPU LINK-4 および COMPU LINK-3 SYNCHRO 端子は、当社の製品に限りません。
- MODEスイッチを「CDR」または「TD」に切換える前に、本機の電源を切り電源コードをコンセントから抜いてください。電源が入っている状態では機能をリセットすることができません。電源が入っている状態でMODEスイッチを切換えたい場合は、いったん本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて再度差し込んでください。次に電源を入れたとき、新しい設定モードがシステムに読み込まれます。

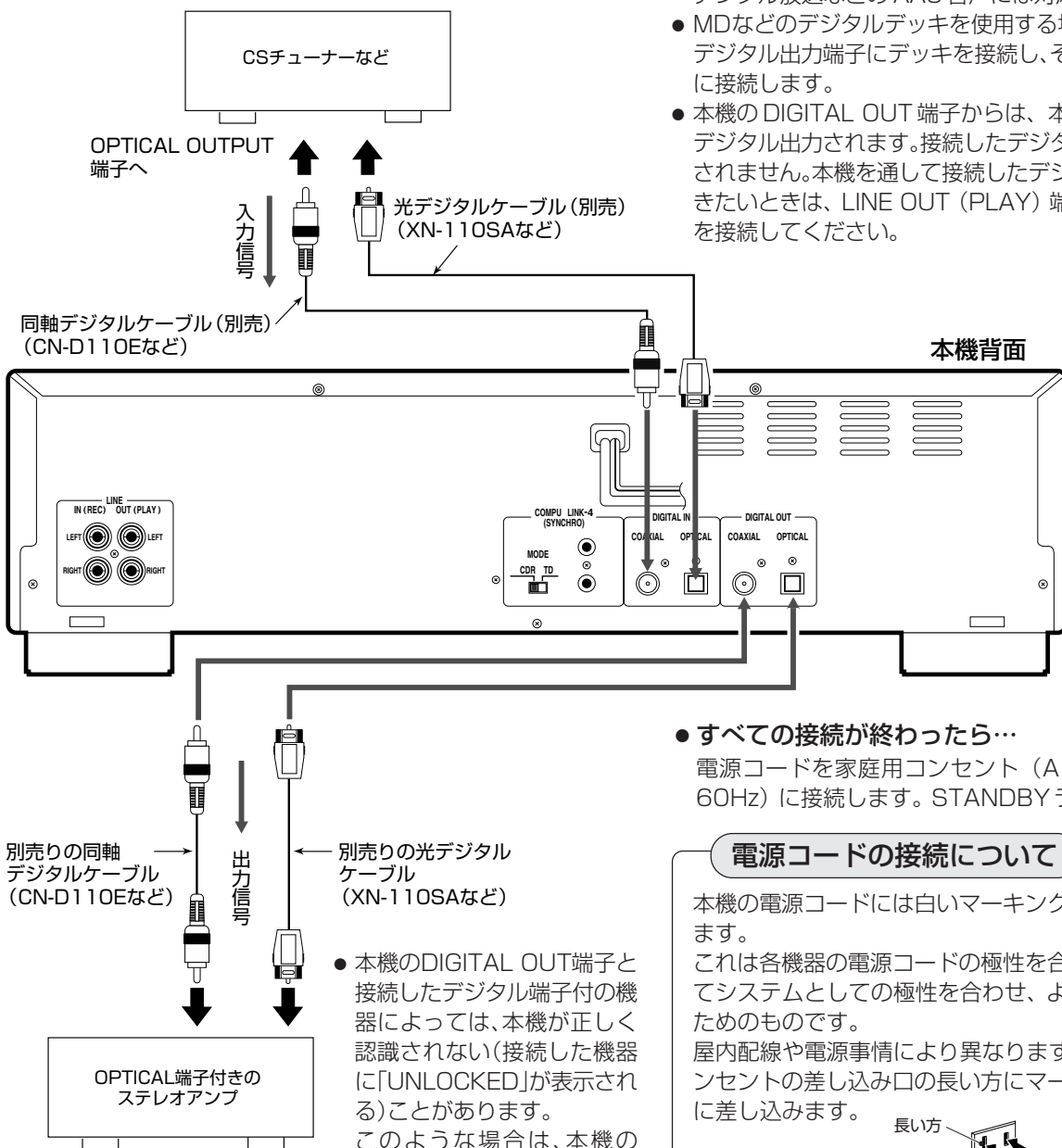
- 付属のピンコードは、白色のプラグをLEFT(左)チャンネルに、赤色のプラグをRIGHT(右)チャンネルに揃えておくと、接続ミスが防げます。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。

## デジタル接続

- 本機のOPTICAL (DIGITAL) 端子とステレオアンプおよびソース機器を光デジタルケーブルでつなぎます。
- デジタル信号は1本の接続コードでステレオ信号(L/R)が伝送されます。
- 光デジタルケーブル(別売り)は、ご購入の前に、接続するアンプなどに対応しているかどうか必ず確認してください。
- 光デジタルケーブルは電源を入れるとケーブル内の芯が赤く光ります。これはデジタル信号を伝送する光です。目に入っても危険ではありませんが、使わないときは必ず保護用キャップをつけておいてください。

### 同軸デジタル端子について

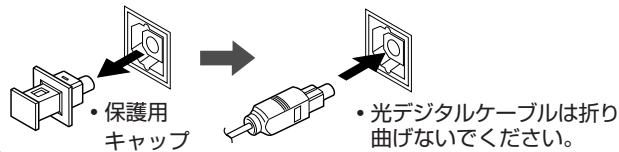
- 本機には光デジタル端子に加えて、同軸のデジタル入出力端子も装備されています。同軸デジタル端子を使って、他のデジタル機器を本機に接続することもできます。



- 本機のDIGITAL OUT端子と接続したデジタル端子付の機器によっては、本機が正しく認識されない(接続した機器に「UNLOCKED」が表示される)ことがあります。このような場合は、本機の▶PLAYボタンを押して本機を認識させてからご使用ください。

### OPTICAL (DIGITAL) 端子の接続のしかた

#### 光デジタルケーブルの先端が汚れていないか確認し、しっかり差し込む



### <お知らせ>

- 当社のデジタル製品とコンピューリンク機能を使用するときは、ピンコードなどでアース側同士をつないでおいてください。
- 本機のDIGITAL IN端子はPCM音声に対応しています。BSデジタル放送などのAAC音声には対応していません。
- MDなどのデジタルデッキを使用する場合は、まずアンプのデジタル出力端子にデッキを接続し、そのあと本機をアンプに接続します。
- 本機のDIGITAL OUT端子からは、本機からの音声だけがデジタル出力されます。接続したデジタル機器の音声は出力されません。本機を通して接続したデジタル機器の音声を聞きたいときは、LINE OUT (PLAY) 端子とステレオアンプを接続してください。

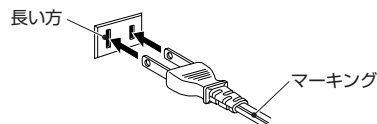
準備

### ● すべての接続が終わったら…

電源コードを家庭用コンセント (AC100V、50Hz/60Hz) に接続します。STANDBY ランプが点灯します。

#### 電源コードの接続について

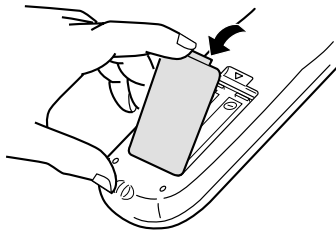
本機の電源コードには白いマーキングが片側に入っています。これは各機器の電源コードの極性を合わせることでシステムとしての極性を合わせ、よりよい音質を得るためのものです。屋内配線や電源事情により異なりますが、一般的にはコンセントの差し込み口の長い方にマーキングがくるように差し込みます。



# リモコンの準備

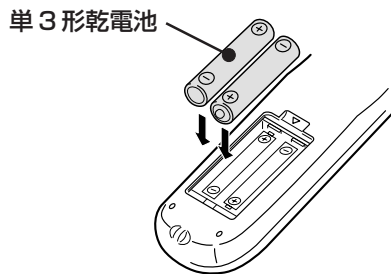
## リモコンに乾電池をいれる

### 1 裏ボタンをはずす



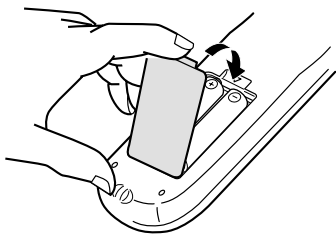
### 2 乾電池を入れる

単3形乾電池を2本入れます。  
リモコン内部の表示に極性(+、-)を合わせて正しく入れます。



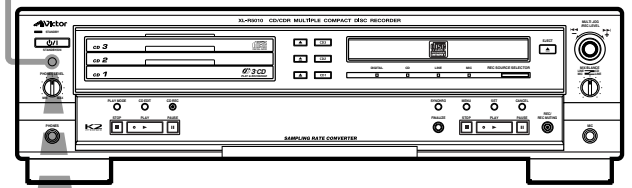
### 3 裏ボタンをしめる

矢印の方向に戻します。



## リモコン操作のしかた

### リモコン受光部



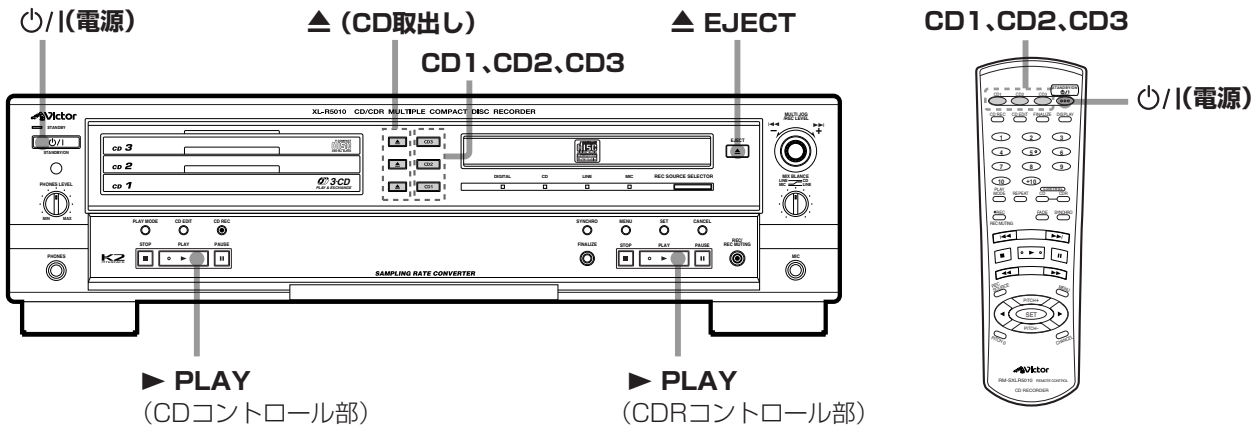
- リモコン受光部に正しく向けて操作してください。
- 操作可能な距離は、リモコン受光部より約7mですが、斜めから操作すると短くなります。

### <お知らせ>

- リモコン操作できる距離が短くなったときは、電池が消耗してきています。  
2本とも新しい電池(単3形アルカリ乾電池など)に交換してください。
- 付属の乾電池は動作確認用です。早目に新しい乾電池と交換してください。
- 乾電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを、機器の表示通り正しく入れてください。
- リモコンを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 動作しないことを避けるため、次のような状態で使用しないでください。
  - リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっているとき
  - リモコン受光部の前にリモコンの信号を妨げる物があるとき

# 電源の入/切について

## 電源の入/切



### ● 電源「入」にする

**本体**

ランプ消灯

STANDBY

**リモコン**

STANDBY/ON

↓

- 表示窓に現在選ばれている本機のモード (お買い上げ時は「CDR」) が表示されます。

### ● 電源「切」にする

**本体**

ランプ点灯

STANDBY

**リモコン**

STANDBY/ON

↓

- 表示窓は時刻表示になります。時計を合わせていないときは、点滅状態で表示されます。〔電源「切」は、**電源**ボタン以外ではできません〕

録音中に**電源**ボタンを押すと、現在の動作が完了するまでSTANDBYランプが点滅し、完了するとランプが点灯に変わり本機はスタンバイ状態になります。ボタンを押してからスタンバイ状態になるまでの間、本体パネルおよびリモコンのどのボタンも受け付けなくなります。

### ● イチ押しボタンを使って電源「入」にする

電源「切」のとき、下図のボタンを押すだけで電源が入り、本機のモードも切り替わります。

		本機のモード	動作
<b>本体</b> 	<b>リモコン</b> 	「3-CD」チェンジャー	CDが入っているとき押すと、押したボタンのCDトレイから連続演奏になります。 表示窓に「CD PLAYER」が表示されます。
<b>本体</b> ・CDコントロール部 	・CDRコントロール部 	「3-CD」チェンジャー	本機のモードが「CD」になります。表示窓に「CD PLAYER」が表示されます。選ばれていたCDトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。
		「CDR」	本機のモードが「CDR」になります。表示窓に「CD RECORDER」が表示されます。CDRトレイにCDが入っていると演奏がスタートします。

- 3枚CDチェンジャーの**CD** (CD取出し) ボタンまたはCDRデッキの**EJECT** ボタンを押すと、電源が入ってトレイが出てきますが本機のモードは切りかわりません。

### <お知らせ>

- コンセントから電源コードを抜いたまま数時間が経過すると、本機内部の時計やタイマーの予約内容などが取り消されてしまいます。このようなときは、時計(およびタイマー機能)をセットし直してください。(⇒48ページ参照)

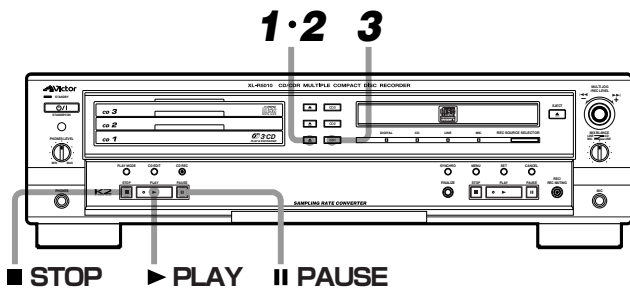
準備

# CDを聞く

— 番号順に操作します。 —

## 3枚CDチェンジャーの演奏 (CD1 ~ CD3 を一通り演奏する)

- 音楽用CD、CD-R およびCD-RW ディスクの演奏ができます。



■ STOP ▶ PLAY || PAUSE

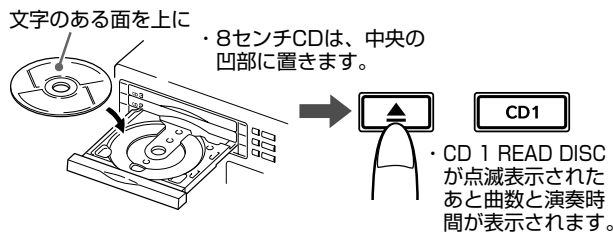
- 例：CD1 から演奏する場合

### 1 CD1の▲を押してCDトレイを出す



・電源が入り、CD1のトレイが出てきます。

### 2 CDを入れ、CD1の▲を押してCDトレイをしめる



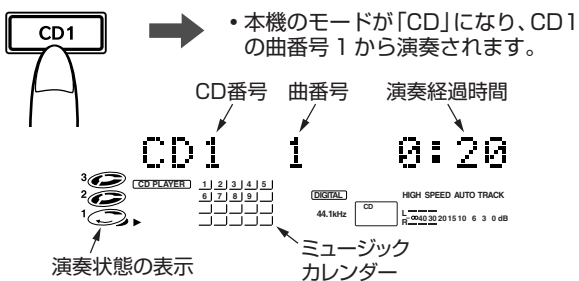
文字のある面を上

・8センチCDは、中央の凹部に置きます。

・CD 1 READ DISC が点滅表示されたあと曲数と演奏時間が表示されます。

- 1と2の操作を参考にしてCD2の▲ボタンとCD3の▲ボタンを押して、CD2とCD3にCDを入れます。

### 3 CD1を押す → 演奏スタート



・本機のモードが「CD」になり、CD1の曲番号1から演奏されます。

- 演奏が終わった曲番号はミュージックカレンダーから消えます。

- CD3の演奏が終わると自動停止します。

#### <お知らせ>

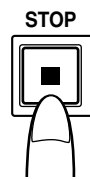
- 本機は、トレイが開閉動作中、またはCDトレイの切換え動作中は、どの操作も受け付けられないようになっています。
- 音量にご注意  
CDはアナログレコードに比べ非常にノイズが少なくなっています。ノイズを聞きながらステレオアンプの音量を調節しておく、と思わぬ大出力になることがあります。電源を切る前に音量を下げておきましょう。

#### ご注意

- 3枚CDチェンジャーでCD-R/CD-RWディスクを演奏するときは、7ページの「本機で使用できるディスク」を必ずご覧ください。

#### 演奏を停止する

- 途中で停止する



・曲数と演奏時間が表示されます。  
全部の曲を演奏したときは、自動停止します。

- 一時停止する



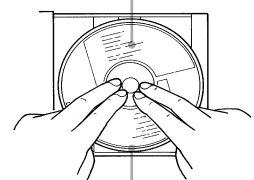
・||が表示され演奏状態の表示は点滅します。  
▶PLAYボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

#### CDの取扱いについて

- ケースからの出し入れ

センターホルダーを押さえ

文字のある面を上にして…



演奏面(虹色に光っている面)に触れないように持つ

上から押さえて入れる

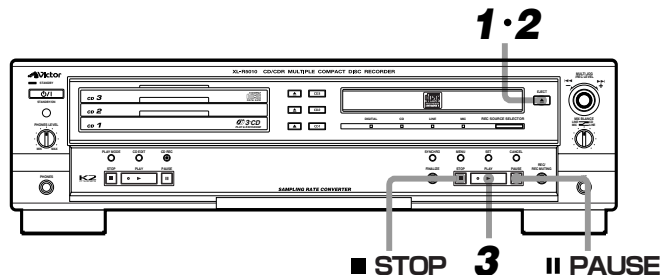
- CDに紙を張ったり字を書いたりしないでください。
- CDは曲げないでください。



- ハートや花などの形をしたシェイプCD(特殊形状のCD)は、CDトレイと形状が合わないため故障の原因となります。絶対に使用しないでください。
- 文字のある面にセロハンテープやシールなどののりが付いているときは、よくふき取ってからお使いください。

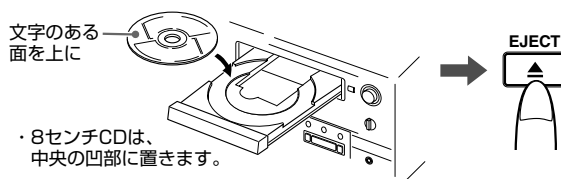
## CDR デッキの演奏

音楽用CD、CD-RおよびCD-RWディスクの演奏ができます。



### 1 ▲EJECTを押してCDRトレイを出す

### 2 ディスクを入れ、▲EJECTを押してCDRトレイをしめる



・CDR デッキは、多くのディスク情報を読み出すため、「CDR READ DISC」点滅の表示が3枚CDチェンジャーより長く続きます。

### 3 CDRコントロール部の▶PLAYを押す → 演奏スタート

・本機のモードが「CDR」になり1曲目から演奏されます。  
・演奏が終わった曲は、ミュージックカレンダーから消えます。  
・全部の曲の演奏が終わると、自動停止します。

### 演奏を停止する

#### ●途中で停止する

CDRコントロール部の■STOPボタンを押します。曲数と演奏時間が表示されます。

#### ●一時停止する

CDRコントロール部の||PAUSEボタンを押します。||が表示されます。▶PLAYボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

### CDR デッキから CD を取り出す

●CDR デッキからCDを取り出すには▲EJECTボタンを押します。演奏中のCDを取り出す場合は、まずCDRコントロール部の■STOPボタンを押して演奏を停止させてから▲EJECTボタンを押すようにしてください。▲EJECTボタンを押すとトレイが開きCDが取り出せるようになります。トレイを閉めるには再度▲EJECTボタンを押します。

### <お知らせ>

●CDRデッキでファイナライズする前のディスクを演奏すると、DIGITAL OUT端子に接続したAVレシーバーによっては、停止やトラックスキップ後の曲の頭が途切れることがあります。

#### ●すでにCDが入っているときは…

直接CD1～CD3のいずれかのボタンを押してください。押したボタンの番号のCDから連続演奏がスタートします。電源の「切」のとき押すと、電源が入り連続演奏がスタートします。

#### ●CD2から演奏すると…

CD2 → CD3 → CD1の順に演奏し、自動停止します。

#### ●CD3から演奏すると…

CD3 → CD1 → CD2の順に演奏し、自動停止します。

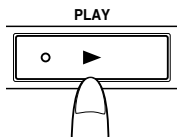
なお途中にCDの入っていないトレイがあるときは、次のトレイに移ります。

#### ご注意

- ・プログラム演奏やランダム演奏モードでは、CD1、CD2およびCD3のボタンは操作を受け付けなくなっています。
- ・トレイにセットされたディスクの演奏が始まる前に他のトレイボタンを押して「NO DISC」と表示されてしまった場合は、自動的に次のトレイの読みとりが始まります。

#### ●▶PLAYボタンを使って演奏する

CDコントロール部の▶PLAYボタンを押します。



・本機のモードが「CD」になり▶が表示されているトレイのCDから演奏がスタートします。

#### ●CDの番号と演奏状態の表示について

CDトレイごとにCDの有無や演奏状態が分かります。

演奏中は順番に点灯し、一時停止中は点滅します。CDが入っていないとき「NO DISC」が表示されると消えます。



選ばれているCDを表します。▶PLAYボタンを押すと、このCDから演奏がスタートします。

#### 3枚CDチェンジャーからCDを取り出す

3枚CDチェンジャーからCDを取り出すには、目的のトレイの横にある▲(CD取出し)ボタンを押します。演奏中のCDを取り出す場合は、まずCDコントロール部の■STOPボタンを押して演奏を停止してから▲(CD取出し)ボタンを押すようにしてください。▲(CD取出し)ボタンを押すとトレイが開きCDが取り出せるようになります。トレイを閉めるには再度▲(CD取出し)ボタンを押します。

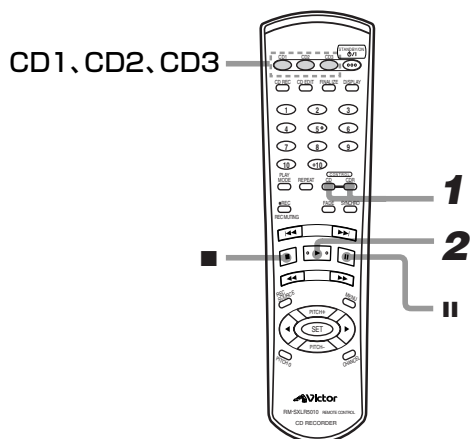
### <お知らせ>

●CDの有無は、CD番号と「READ DISC」表示点滅後に検出されます。

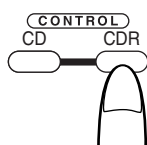
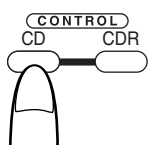
# CDを聞く (つづき)

— 番号順に操作します。 —

## リモコンを使って演奏する



### 1 CDまたはCDR CONTROLを押してCDを選ぶ



3枚CDチェンジャーで演奏するとき

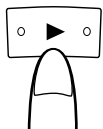
CDRデッキで演奏するとき

(本機のモードが「CD」になり「CD PLAYER」が表示されます)

(本機のモードが「CDR」になり「CD RECORDER」が表示されます)

• CDボタンの代わりにCD1～CD3のボタンを押すと、押した番号のCDから3枚CDチェンジャーの演奏がスタートします。

### 2▶(演奏)を押す → 演奏スタート



(3枚CDチェンジャーのときは、が表示されていたCDから演奏がスタートします)

- 3枚CDチェンジャーの演奏順は、本体と同じになります。(→ 15 ページ参照)
- 全部の曲を演奏すると、自動停止します。

#### ●途中で演奏を停止する

■(停止)ボタンを押します。曲数と演奏時間が表示されます。

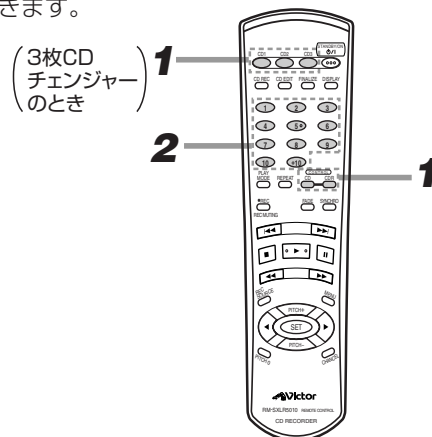
#### ●一時停止する

|| (一時停止) ボタンを押します。|| が表示されます。

▶(演奏) ボタンを押すと、停止したところから演奏を再開します。

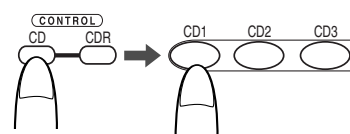
## 聞きたい曲から演奏 (ダイレクト演奏)

リモコンの数字ボタンを押すと、聞きたい曲から演奏することができます。

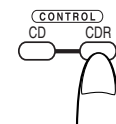


### 1 CD1～CD3またはCDR CONTROLを押してCDを選ぶ

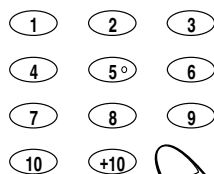
• 3枚CDチェンジャーのとき (例: CD1のとき)



• CDRデッキのとき



### 2 数字ボタンで曲を選ぶ



• 1～10曲目のときは…  
①～⑩までの希望するボタンを押す。

• 11曲目以上のときは…  
+10のボタンのあと①～⑩のボタンを押す。

例: 15曲目

+10 → 5 と押す。

例: 20曲目

+10 → 10 と押す。

例: 25曲目

+10 → +10 → 5 と押す。

押した曲番号が表示窓に表示され、ダイレクト演奏がスタートします。

#### ●演奏中も別の曲に変更できます。

聞きたい曲の数字ボタンを押してください。

押した曲番号に表示が変わり、曲の頭から演奏がスタートします。

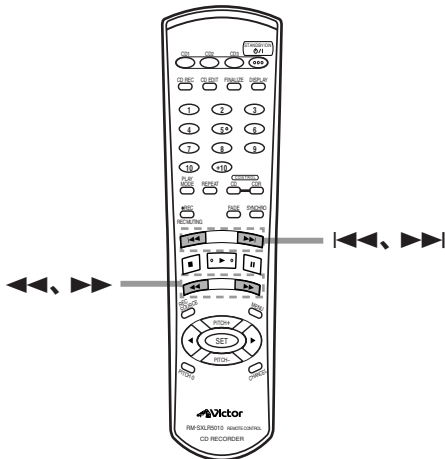
#### <お知らせ>

- プログラム演奏のモードまたはランダム演奏のモードのときは、CD1～CD3および数字ボタンは受け付けません。ノーマル演奏の状態に戻してからお使いください。
- +10ボタンだけを押してもダイレクト演奏はスタートしません。このボタンは他の数字ボタン(1から10)と組み合わせて初めて機能します。

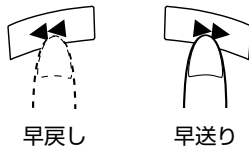


## 曲の早送り・早戻し (サーチ)

リモコンの◀◀と▶▶ ボタンを使うと、演奏中のCDの間きたい所を探ることができます。



### リモコン



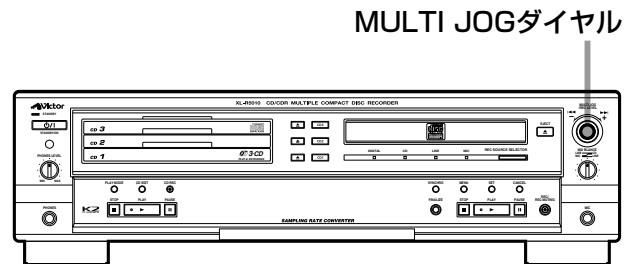
- 演奏中に押し続けると、早送り・早戻しができます。早送り・早戻し中も音が出ますので、聞きたい所で指を離します。押し続けると、3枚CDチェンジャーの場合、次のCDに移ります。一時停止中に早送り・早戻ししたときは、音が出ません。指を離すと、そこで一時停止になります。

### <お知らせ>

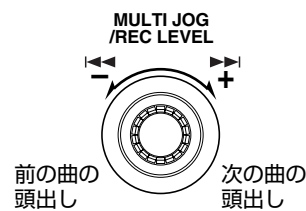
- ファイナライズする前のディスクでは、次のようなことがあります。これは故障ではありません。
  - 曲の早送りや早戻しがスムーズにできない
  - 演奏するとき曲の頭が少し途切れる

## 曲の頭出し (スキップ)

演奏中のディスクの前後の曲を演奏するには、本体のMULTI JOGダイヤルかリモコンの◀◀/▶▶ボタンを使います。

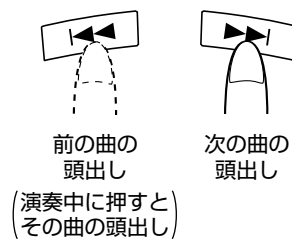


### 本体



- 本体の場合、MULTI JOGダイヤルを回すごとに前後の曲の頭出しができます。リモコンのときは▶▶または◀◀ボタンを「ポン」と押します。一時停止中に曲の頭出しをすると、その曲の頭で一時停止になります。

### リモコン



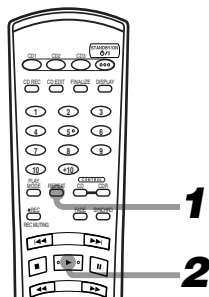
3枚CDチェンジャーにセットされたディスクの最後の曲が選ばれているときに次の曲を指定すると、次のディスクの最初の曲が選択されます。CDRにセットされたディスクでは、最後の曲が選ばれているときに次の曲を指定することはできません。

# CDを聞く (つづき)

— 番号順に操作します。 —

## リピート演奏 (リモコンを使います)

3枚CDチェンジャーまたはCDRデッキのディスクをくり返し演奏することができます。ディスクが演奏中または停止中に操作できます。



### 1 リモコンのREPEATを押してリピート演奏のモードを選ぶ



• 押すごとに演奏モードが表示窓に表示されます。

#### • 通常の演奏モードのとき



#### • プログラム演奏モードやランダム演奏のモードのとき (3枚CDチェンジャーのみ)



### 2 本体の▶PLAYまたはリモコンの▶(演奏)を押す

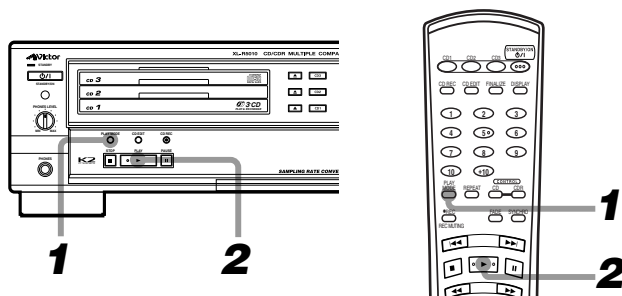
• 選んだモードでくり返し演奏されます。

#### <お知らせ>

- リピート演奏のモードを解除するには再度、REPEATボタンを押して通常の演奏に戻します。電源を「切」にしたりディスクを取り出したときも解除されます。

## ランダム演奏

ランダム演奏は3枚CDチェンジャーに限り可能です。本機のモードが「CD」のとき、PLAY MODE ボタンを押して「CD RANDOM」を選ぶと、無作為(ランダム)な順番で演奏することができます。停止状態のとき設定します。



### 1 本体またはリモコンのPLAY MODE を押し「RANDOM」を選ぶ

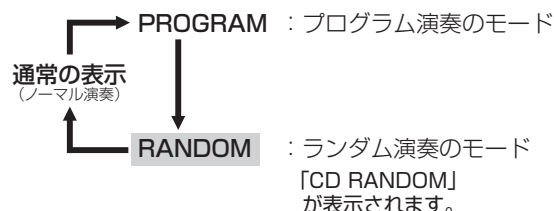
本体

PLAY MODE



リモコン

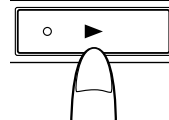
PLAY MODE



### 2 本体の▶PLAYまたはリモコンの▶(演奏)を押す

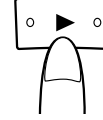
本体

PLAY



リモコン

PLAY



- 3枚CDチェンジャーにセットされたディスクの曲がランダムに演奏されます。ランダムに選ばれた曲は演奏が終わるとミュージックカレンダーから消えます。
- 演奏中の曲のCDトレイとトラック番号および演奏時間が表示窓に表示されます。
- ランダム演奏がスタートし、全曲演奏し終わると自動停止します。

#### • ランダム演奏のモードを解除する

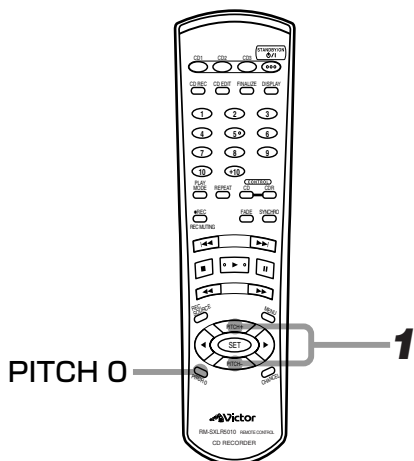
停止状態のときPLAY MODEボタンを押すと、「RANDOM」表示が表示窓から消えて解除されノーマル演奏になります。電源を「切」にしたりディスクを取り出したときも解除されます。

#### <お知らせ>

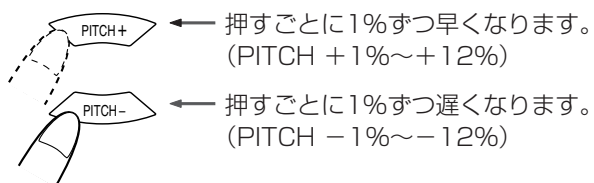
- SKIP TRACKマークが指定されている曲は演奏されません。
- ランダム演奏中は、数字ボタンによるダイレクト選曲は使用できません。
- CDRデッキでは、ランダム演奏はできません。

## CDの演奏スピードを変える (ピッチコントロール)

3枚CDチェンジャーの演奏スピードを±12%の範囲で変えることができます。新曲を覚えたりするときに使くと便利です。



### 1 PITCH+またはPITCH-を押して演奏スピードを変える



- 演奏スピードを変えると、表示窓のPITCH表示が点灯します。
- PITCH +を押すと音程が上がります。PITCH -を押すと音程が下がります。

#### <お知らせ>

- 3枚CDチェンジャーで演奏スピードを変えた音を、CDデッキで録音することができます。(→ 24 ページ参照)

#### 標準のスピードに戻す



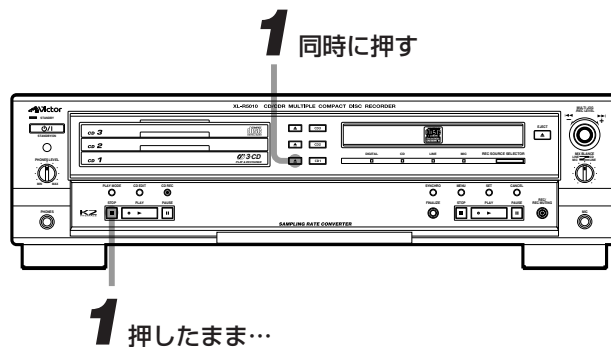
- PITCH 0を押すと徐々に標準のスピードに戻ります。「PITCH 0」が表示され、表示窓のPITCH表示が消灯します。CDを取り出したときも標準スピードに戻ります。

#### ご注意

- DIGITAL OUT 端子の出力は、標準スピードのときのみ出力されます。
- CDRデッキの演奏スピードを変えることはできません。

## チャイルドロックについて

他の人が、CDの出し入れをできないように3枚CDチェンジャーとCDRデッキのトレイをロックすることができます。電源「切」のときに本体で操作します。



### 1 CDコントロール部の ■ STOPを押したまま、CD1の▲ (CD取出し)を押す



- 表示窓に「TRAY LOCKED」が数秒間表示されます。3枚CDチェンジャーとCDRデッキのトレイがロックされ、どの▲ (CD取出し) ボタンを押しても「TRAY LOCKED」が表示され、トレイが開かなくなります。
- 電源「切」のときに▲ (CD取出し) ボタンを押すと「TRAY LOCKED」が表示されます。電源は入りません。

#### • チャイルドロックを解除する

もう一度上記の操作をします。「TRAY UNLOCKED」が数秒間表示されて、チャイルドロックが解除されます。

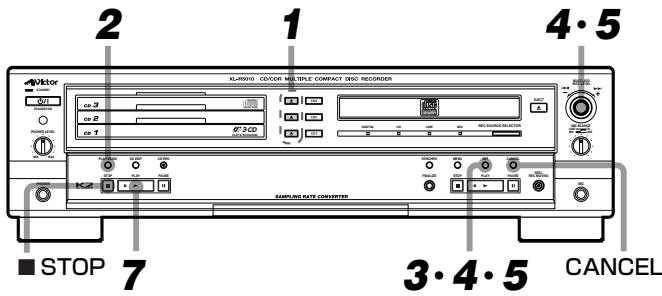
#### <お知らせ>

- 電源コードを抜くとチャイルドロックが解除されます。

# CDを聞く (つづき)

— 番号順に操作します。 —

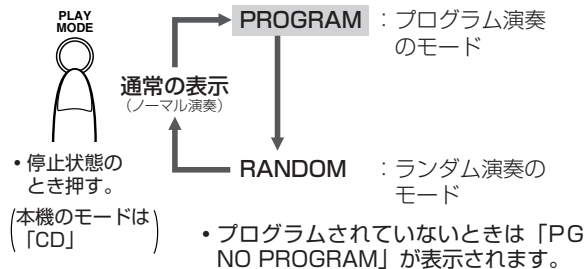
## プログラム演奏 (本体) — 最大32曲までプログラムできます。 —



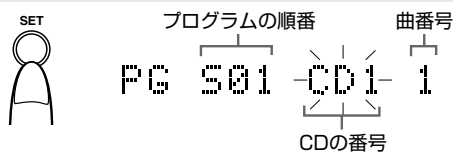
### 1 3枚CDチェンジャーにプログラムしたいCDを入れる

- 本機のモードが「CDR」のときは、リモコンのCD CONTROLを押して「CD」にしてください。
- CDの入っていないCDトレイを選んでも、演奏されません。次のプログラムに移ります。ただし後から入れることはできません。
- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレイを閉めるには、開いているトレイ番号の▲ (CD 取出し) ボタンを押してください。

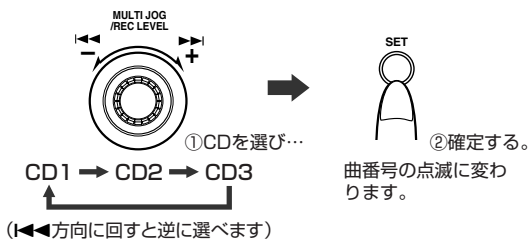
### 2 PLAY MODEを押して「PROGRAM」を選ぶ



### 3 SETを押す



### 4 MULTI JOG → SETでCDを選び確定する



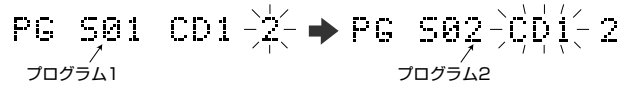
#### ご注意

- プログラム演奏は、3枚CDチェンジャーに限り可能です。CDRデッキではできません。本機のモードが「CD」のとき操作します。

### 5 MULTI JOG → SETで曲を選び確定する



例：CD1の2曲目を選び確定する

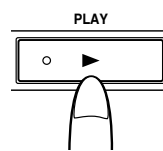


- ミュージックカレンダーに曲番号が表示されます。

### 6 手順4と5をくり返す (最大32曲まで可能)

- 32曲を超えると「MEMORY FULL」が表示されます。
- 本体のCDコントロール部の■STOPボタンを押すとプログラム予約が終了します。

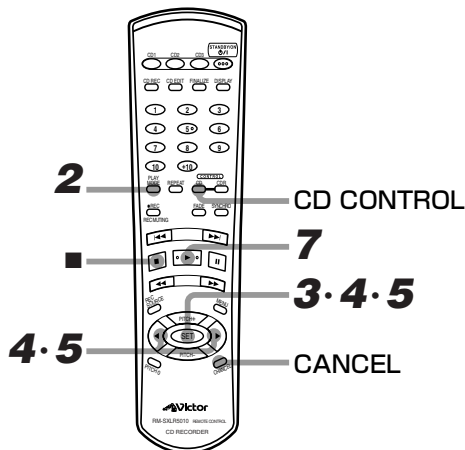
### 7 ▶PLAYを押す → プログラム演奏スタート



- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えますが、停止すると表示されます。
- プログラムの途中でCDコントロール部の▶PLAYボタンを押すとプログラム予約が終了し、表示窓に表示されている曲ではなく、プログラム1の曲から演奏が開始されます。

- プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。
- プログラムした曲を取り消す  
プログラムした曲を削除するには、CDが停止状態のときにMULTI JOGダイヤルを回して削除したい曲を表示窓に表示させ、CANCELボタンを押してプログラムから曲を消去します。それ以降の曲はプログラム番号が一つずつ進みます。プログラム全体を削除するには、表示窓に「PG NO PROGRAM」が表示されるまでCANCELボタンをくり返し押します。
- プログラムの内容を変更する  
CDが停止状態のときに、CANCELボタンを押します。最後にプログラムした曲が削除されます。この操作をくり返して不要な曲を削除します。プログラムのしかたの4と5の操作を行い新しい曲を追加します。
- プログラムの内容を確認する  
プログラムした曲を確認するにはCDコントロール部の■STOPボタンを押してから、MULTI JOGダイヤルを回してプログラム内容を表示させます。プログラムの演奏順と曲番号が一つずつ表示窓に表示されます。
- プログラム演奏のモードを解除する  
CDが停止状態のときに、本体のPLAY MODEボタンを押して、通常表示に戻します。電源を「切」にする、またはCDを取り出すと、プログラム演奏のモードが解除されプログラムも全て取り消されます。

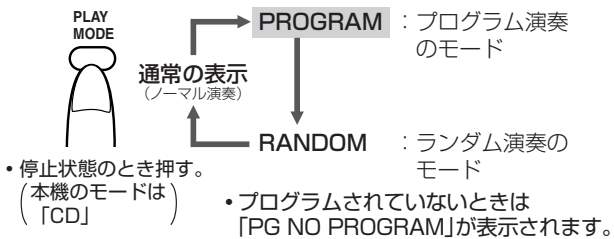
# プログラム演奏 (リモコン) - 最大 32 曲までプログラムできます。 -



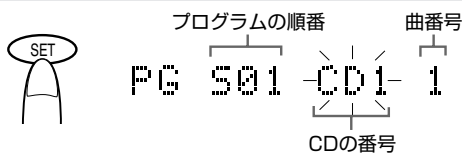
## 1 3枚CDチェンジャーにプログラムしたいCDを入れる

- 本機のモードが「CDR」のときは、CD CONTROL を押してください。
- CDの入っていないCDトレイを選んでも、演奏されません。次のプログラムに移ります。ただし後から入れることはできます。
- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレイを閉めるには、開いているトレイ番号の▲ (CD 取出し) ボタンを押してください。

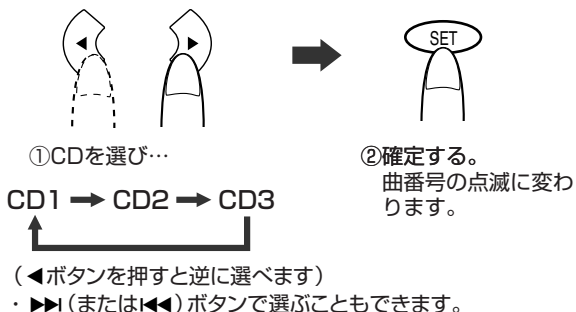
## 2 PLAY MODEを押して「PROGRAM」を選ぶ



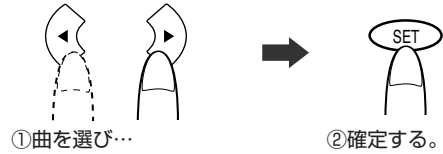
## 3 SETを押す



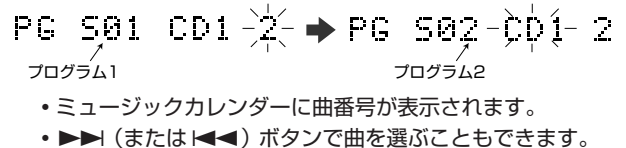
## 4 カーソル(◀または▶) → SETでCDを選び確定する



## 5 カーソル(◀または▶) → SETで曲を選び確定する



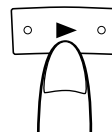
例：CD1の2曲目を選び確定する



## 6 手順4と5をくり返す (最大32曲まで可能)

- 32曲を超えると「MEMORY FULL」が表示されます。
- リモコンの■ (停止) ボタンを押すとプログラム予約が終了します。

## 7 ▶ (演奏)を押す → プログラム演奏スタート



- 演奏が終わった曲の曲番号は、ミュージックカレンダーから消えますが、停止すると表示されます。
- プログラムの途中で▶ (演奏) ボタンを押すとプログラム予約が終了し、表示窓に表示されている曲ではなく、プログラム1の曲から演奏が開始されます。

- プログラムした曲の演奏が終わると自動停止します。

### • プログラムした曲を取り消す

プログラムした曲を削除するには、CDが停止状態のときにカーソル(◀または▶)ボタンを押して削除したい曲を表示窓に表示させ、CANCELボタンを押してプログラムから曲を消去します。それ以降の曲はプログラム番号が一つずつ進みます。

プログラム全体を削除するには、表示窓に「PG NO PROGRAM」が表示されるまでCANCELボタンをくり返し押します。

### • プログラムの内容を変更する

CDが停止状態のときに、CANCELボタンを押します。最後にプログラムした曲が削除されます。この操作をくり返して不要な曲を削除します。プログラムのしかたの4と5の操作を行い新しい曲を追加します。

### • プログラムの内容を確認する

プログラムした曲を確認するには■STOPボタンを押してからカーソル(◀または▶)ボタンを押してプログラム内容を表示させます。プログラムの演奏順と曲番号が一つずつ表示窓に表示されます。

### • プログラム演奏のモードを解除する

CDが停止状態のときに、リモコンのPLAY MODEボタンを押して、通常の表示に戻します。電源を「切」にする、またはプログラムしたCDを取り出すと、プログラム演奏のモードが解除されプログラムも全て取り消されます。

# 録音する前に

## 録音の前に

- 大切な内容をCD-R ディスクに録音するときは、事前にCD-RW ディスクで試し録音をしてください。
- **録音中 (REC表示点灯中) は、本機を移動したり振動・衝撃を加えないでください。**
- CD-R/CD-RWディスクの記録面(虹色に光っている面)が汚れていたりキズのあるディスクは、使用しないでください。音飛びや故障の原因となります。
- CD-R/CD-RWディスクには、**最大99曲まで録音**できます。
- **CD-Rディスクは、ファイナライズするまで録音できません。ファイナライズすると追加録音は、できなくなります**が一般のCDプレーヤーで演奏することができます。
- CD-RWディスクは、ファイナライズするとCD-RWディスクに対応しているCDプレーヤーで演奏できます。なおCD-RWディスクは、ファイナライズ済みでも消去は可能です。
- デジタル録音されたCD-R/CD-RWディスクは、再びデジタル信号のまま録音することはできません。これは、著作権保護のためです。(⇒ 54 ページ参照)  
本機では、デジタル録音されたCD-R/CD-RWディスクを3枚CDチェンジャーに入れ、CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音するときは、自動的にアナログで録音されます。
- 本機は、外部機器からの録音時も含めて、録音動作中は3枚CDチェンジャーのトレイが開かないようになっています。(これは、他の動作によって発生するノイズや振動によって録音時の音質が劣化するのを防ぐためです)

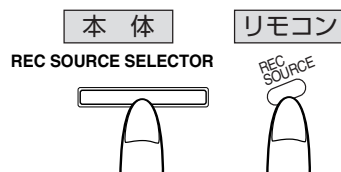
## 録音の種類

本機では、以下の8種類の録音ができます。

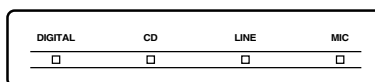
- **マニュアル録音 (⇒ 24 ページ参照)**  
デジタルまたはアナログで録音します。  
フェードイン/フェードアウト録音することができます。
- **CDのワンタッチ録音 (⇒ 28、29 ページ参照)**
  - CD REC ボタンを押すと、ワンタッチでCDを録音できます。1曲だけ録音することもできます。
- **1 ディスクダビング録音 (⇒ 30 ページ参照)**  
3枚CDチェンジャーに入れたCDと同じ状態で録音できます。ライブCDを録音するときなど、曲間の空白を作らずに録音できます。
- **CDのLISTENING EDIT 録音 (⇒ 32 ページ参照)**  
CDを聞きながら録音する曲を決めて、好きな曲だけ録音できます。
- **CDのPROGRAM EDIT 録音 (⇒ 34 ページ参照)**  
3枚CDチェンジャーの好きな曲だけプログラムして録音できます。
- **CDのBEST HIT 録音 (⇒ 36 ページ参照)**  
3枚CDチェンジャーの1曲目だけ録音できます。
- **接続した機器の音をシンクロ録音する (⇒ 40 ページ参照)**  
他の機器の音が入力されると、それに同期して録音がスタートします。デジタル機器からの音は、1曲録音もできます。
- **ミキシング録音 (⇒ 42 ページ参照)**  
CD+LINE、CD+MIC、LINE+MICのいずれかでミキシング録音ができます。(アナログ録音)

## 録音ソースについて

本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して録音ソースを切り換えます。



- 押すごとに次のように録音ソースが切り換ります。( )内はREC SOURCEランプの点灯を示します。

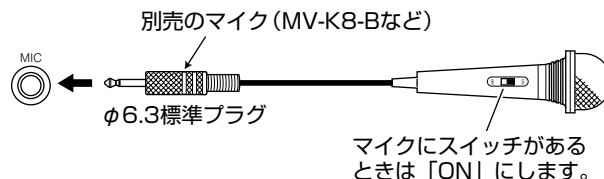


## REC SOURCE ランプ

- **OPTICAL IN (DIGITAL)** : DIGITAL OPTICAL IN端子に接続した機器の音を録音
- **COAXIAL IN (DIGITAL)** : DIGITAL COAXIAL IN端子に接続した機器の音を録音
- **CD DIGITAL** : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDをデジタル信号で録音
- **CD ANALOG** : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDをアナログ信号で録音
- **LINE IN (LINE)** : LINE IN端子に接続した機器の音を録音
- **MIC IN (MIC)** : MIC端子に接続したマイクからの音を録音
- **CD+LINE MIX** : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDとLINE IN端子に接続した機器の音をミキシングして録音
- **CD+MIC MIX** : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDとマイクの音をミキシングして録音
- **LINE+MIC MIX** : LINE IN端子に接続した機器の音とマイクの音をミキシングして録音

## マイクの接続について

標準プラグ仕様のマイクを使用します。



## 録音レベルについて

- **3枚CDチェンジャーからの音を録音するときは**  
通常は、録音レベルの調節は必要ありません。ただし複数のCDからの音を同じCD-R/CD-RWディスクに録音する場合など、CDの違いによる録音レベルのバラツキを整えるときは、録音レベルを調節します。(⇒ 29 ページ参照)
- **接続した機器からの音を録音するときは**  
録音レベルを調節します。  
「LINE IN」からの音を録音するとき、録音レベルを最大にしても、まだ録音レベルが低い場合は、「録音レベルを上げる」(⇒ 39 ページ参照)の操作をしてさらに録音レベルを上げることができます。
- **調節した録音レベルは、REC SOURCE SELECTORを押して録音ソースを変えると、0dB (お買い上げ時の設定)に戻ります。**

## ファイナライズについて

ファイナライズは、録音したCD-RまたはCD-RWディスクを本機の3枚CDチェンジャーまたは一般のCDプレーヤーで演奏できるようにするための操作です。(→ 46 ページ参照)  
ファイナライズしていないCD-RまたはCD-RWディスクを後からファイナライズすることもできます。

- CD-Rディスクの場合、ファイナライズするまで追加録音が可能ですが、ファイナライズすると録音できなくなります。
- CD-RWの場合、ファイナライズすると録音できなくなりますが、アンファイナライズ操作(→ 46 ページ参照)をするとう再度追加録音ができるようになります。

## トラック番号を記録する

CDには、曲ごとにトラック番号が記録されています。本機は、このトラック番号を録音中に自動(AUTO)でも手動でも記録することができます。(→ 27 ページ参照)

### ● 自動 (AUTO) のときは (お買い上げ時の設定)

- デジタル録音時 : 録音ソース(CD, MD)の曲の変わり目に、自動的にトラック番号が記録されます。DATの場合は、スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。これ以外の録音ソースのときは、2秒以上無音状態が続くとトラック番号が記録されます。
- アナログ録音時 : 録音ソースの無音状態が4秒以上続くと、自動的にトラック番号が記録されます。

### ● 手動 (AUTO TR OFF) のときは

録音中に好きなところで、リモコン(または本体)のSETボタンを押してトラック番号を記録します。  
ただし、CDのワンタッチ録音をするときは、自動でトラック番号が記録されます。

### <お知らせ>

- 自動、手動にかかわらず録音中に || PAUSE(一時停止)ボタンを押して録音・一時停止にしたときは、録音を再開したときトラック番号が記録されます。

## 自動ファイナライズ機能について

CD のワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音するとき、録音終了後に自動でファイナライズされません (お買い上げ時の設定は OFF)。

未録音部分にあとから録音するとき便利です。  
録音終了後に自動でファイナライズする設定にすることもできます。(→ 39 ページ参照)

## CD の倍速録音

CD のワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音するとき、倍速録音 (CD-R : 4 倍速、CD-RW : 2 倍速) することができます。(お買い上げ時の設定)

- 録音される音はモニターできません。等速録音 (1X) にするとモニターできます。(→ 38 ページ参照)
- 使用する CD/CD-R ディスクによっては、4 倍速で録音するため振動音が等速録音時よりも大きくなる場合があります。これは、高速で記録しているためで、故障ではありません。

## 録音した曲のスキップ (TRACK SKIP)

ファイナライズをする前に、録音した特定の曲を演奏されなくする設定ができます。(→ 44 ページ参照)  
特にCD-Rディスクの場合、一度録音してしまうと曲を消すことができません。録音に失敗してしまった曲や演奏させたくない曲があるときに、録音した曲のスキップ操作をします。

## 曲間の空きについて

CD のワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音のとき、自動で曲間に2秒の空きが作られます。(お買い上げ時の設定)  
曲間に2秒の空きを作られない設定にすることもできます。(→ 38 ページ参照) CD の丸録りになります。

## フェードイン/フェードアウト録音

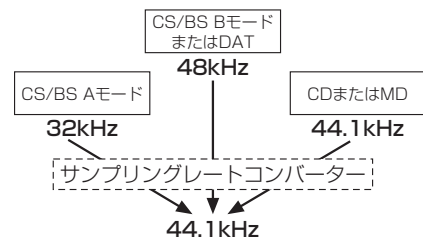
フェードインまたはフェードアウト録音することができます。(→ 25 ページ参照)

**フェードイン録音** : 録音を開始したときに、徐々に設定したレベルまで録音レベルを上げていきます。

**フェードアウト録音** : 録音を終了するときに、徐々に録音レベルを下げていき、録音・一時停止になります。

## サンプリングレートコンバーターについて

本機はサンプリングレートコンバーターを内蔵していますので、録音ソースのサンプリング周波数\*(32kHz、44.1kHz、48kHz)に関係なくデジタル信号のまま44.1kHzで録音されます。



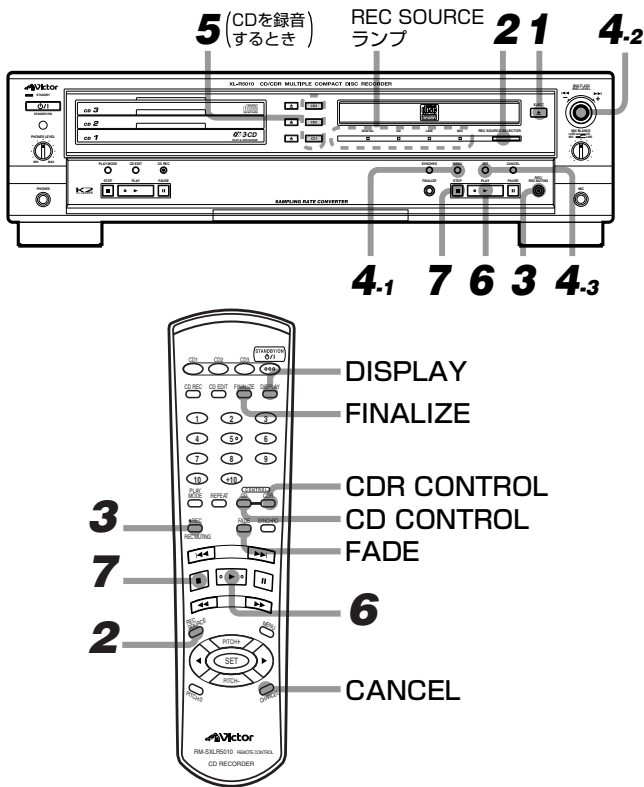
- 接続したデジタル機器からの音を録音するときにサンプリングレートコンバーターを通さずに録音することもできます。(→ 47 ページ参照)

### \* サンプリング周波数とは…

信号をデジタル化するには、その波を細かく分解します。この分解を1秒間に何回するのかを表した数字です。例えば、サンプリング周波数48kHzなら、1秒間に48,000回、波を分解しているということです。

# CD-R/CD-RW に録音する — 番号順に操作します。 —

## マニュアル録音



### <お知らせ>

- 途中まで録音してあるCD-R/CD-RWディスクの場合、その終わりを自動的に探して、すぐに録音が始まります。(ファイナライズされる前のディスクのとき)
- 録音ソースがCD DIGITALの場合、複数のCDからマニュアル録音することはできません。CDを交換すると、数秒間の無音部分が追加され録音が停止します。
- 「UNLOCK」が表示されているときはDIGITAL IN端子がソース機器と接続されていません。接続を確認してください。
- デジタル入力の場合、表示窓に「DIGITAL」が表示されます。アナログ入力の場合、表示窓に「ANALOG」が表示されます。
- トラック番号は、自動(AUTO TRACKが点灯:お買い上げ時の設定)のとき、曲の変わり目に自動的に記録されます。トラック番号を手動でつけたいときは、「トラック番号を手動で記録するモードにする」(→ 27 ページ参照)の操作をしてから、トラック番号をつけたいところで本体またはリモコンのSETボタンを押します。
- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。(→ 54 ページ参照)
- DIGITAL OUT端子では録音レベルの確認ができません。LINE OUT端子で確認してください。

### サンプリング周波数の表示について

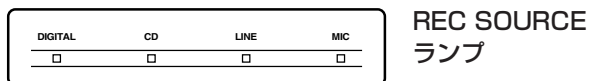
- 録音・一時停止または録音中に以下のように点灯します。
- DIGITAL : 録音ソースのサンプリング周波数によって32kHz、44.1kHzまたは48kHzのいずれかが点灯
  - CD } : 44.1kHzが点灯
  - LINE }
  - MIC }

## 1 CDRコントロール部の▲ EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 本機のモードが「CD」のときは、リモコンのCDR CONTROLを押して「CDR」にしてください。
- 文字のある面を上にして入れます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

「CDR READ DISC」と CD-R  
CD-RW  
FINALIZED が点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC」(未使用のディスクのとき)とディスクの種類が表示されます。

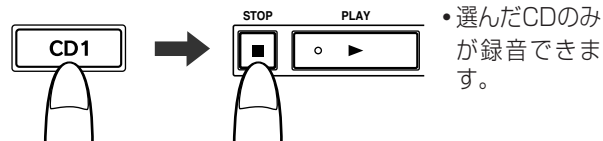
## 2 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して録音ソースを選ぶ



- OPTICAL IN : DIGITAL OPTICAL IN端子に接続した機器の音を録音 (DIGITAL)
- COAXIAL IN : DIGITAL COAXIAL IN端子に接続した機器の音を録音 (DIGITAL)
- CD DIGITAL : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDをデジタル信号で録音 (CD)
- CD ANALOG : 本機の3枚CDチェンジャーに入れたCDをアナログ信号で録音 (CD)

- MULTI JOGを回して曲を選んでおくと、その曲から録音されます
  - CDの演奏スピードを変えた音の録音ができます (→ 19 ページ参照)
- この場合、デジタルで録音することはできません

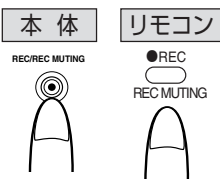
### 例 : CD1 を録音するとき



- LINE IN (LINE) : LINE IN端子に接続した機器の音を録音
- MIC IN (MIC) : MIC端子に接続したマイクからの音を録音
- 選んだ録音ソースのランプが点灯します。
- CD+LINE MIX、CD+MIC MIXおよびLINE+MIC MIXのミキシング録音は 42 ページをご覧ください。



### 3 ●REC/REC MUTING を押して録音・一時停止にする



- 初めて録音するディスクを入れたときは、「UPDATE OPC\*」が点滅表示されます。
- CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間と **REC** が表示されます。HIGH SPEEDの表示が消えます。

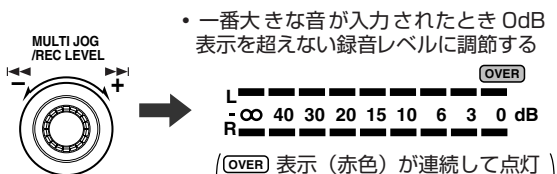
• マニュアル録音時は、倍速録音機能が使用できません。

### 4 REC LEVELで録音レベルを調節する

#### 1. MENU ボタンを押す

#### 2. REC LEVELつまみで録音レベルを調節する

(LEVEL -80 dB~LEVEL +12 dBの範囲)



- 一番大きな音が入力されたとき 0dB 表示を超えない録音レベルに調節する
- 「OVER」表示 (赤色) が連続して点灯すると、ひずんだ音で録音されます。
- 「LINE IN」からの音を録音する場合、REC LEVEL つまみを回して、録音レベルを最大にしても入力レベルが低いときは、「録音レベルを上げる (→ 39 ページ参照)」の操作をしてください。

#### 3. SET ボタンを押す

### 5 録音したいソースの音を出す

• CDの場合、先に手順 6 の操作をしてください。そのあと CD1 ボタンを押すと CD1 が録音できます。

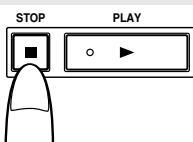
### 6 CDRコントロール部の ▶ PLAY を押す → 録音がスタートします



に変わると録音が始まります。

• リモコンのときは、CDR CONTROL ボタンを押してから ▶ (演奏) ボタンを押します。

### 7 録音を終了するときは、CDRコントロール部の ■ STOP を押す



• 3枚CDチェンジャーの演奏も止めるときは、CDコントロール部の ■ STOP ボタンも押します。

• リモコンのときは、■ (停止) ボタンを押します。

\*OPC(Optimize Power Controlの略)  
:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

#### 録音が終了したら…

- 録音した曲をスキップするときは  
→ 「録音した曲をスキップする (TRACK SKIP)」 (→ 44 ページ参照)
- 続けて録音するとき  
→ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは  
→ ▲ EJECT ボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されます。5 秒以内に FINALIZE ボタンまたは SET ボタンを押すとファイナライズ終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは  
→ ▲ EJECT ボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約 5 秒待つか、もう一度 ▲EJECT ボタンを押すと CDRトレイが開きます。

#### 録音中の曲番号を確認する

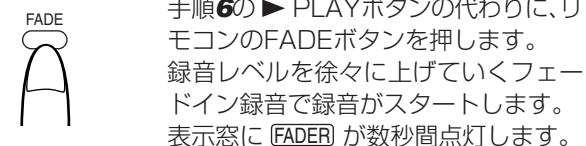
リモコンのDISPLAYボタンを押します。



- 表示を戻すときは、もう一度 DISPLAY ボタンを押します。
- 本機のモードが「CDR」のとき、停止中に DISPLAY ボタンを押すと、CD-R/CD-RWディスクの録音残量が表示されます。

#### フェードイン/フェードアウト録音する

##### フェードイン録音をするとき



手順 6 の ▶ PLAY ボタンの代わりに、リモコンの FADE ボタンを押します。録音レベルを徐々に上げていくフェードイン録音で録音がスタートします。表示窓に (FADER) が数秒間点灯します。

##### フェードアウト録音をするとき



録音を終了するときに、リモコンの FADE ボタンを押します。録音レベルを徐々に下げっていくフェードアウト録音で録音・一時停止になります。表示窓に (FADER) が数秒間点灯します。

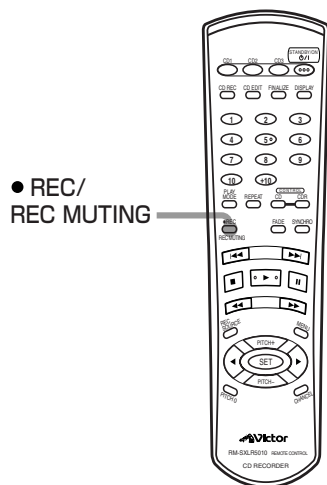
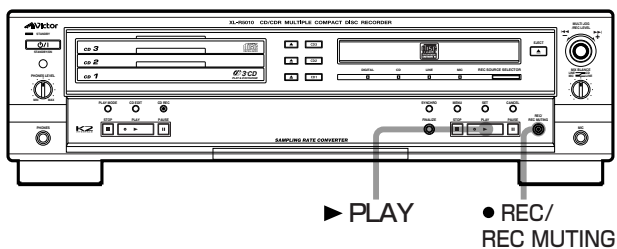
- 録音を停止するときは、CDRコントロール部の ■ STOP ボタンを押します。録音を再開するときは、CDRコントロール部の ▶ PLAY ボタンを押します。

#### ご注意

- 録音レベルを調節して録音したあとは、録音レベルを OdB (お買い上げ時の設定) に戻してください。なお、録音ソースを変えると、自動的に OdB に戻ります。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) —番号順に操作します。—

曲の終わりに 4 秒間の無音部分を作る



本体

REC/  
REC MUTING



リモコン

●REC  
REC MUTING

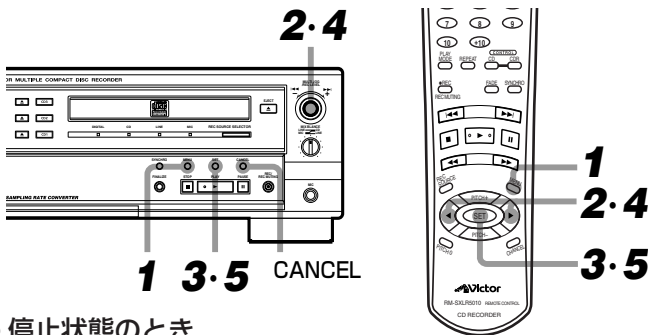


- 録音中に、本体またはリモコンの ●REC/REC MUTING ボタンを押します。4 秒間の無音部分を作り、録音・一時停止になります。4 秒以上の無音部分を作りたいときは、無音部分の長さだけ ●REC/REC MUTING ボタンを押し続けます。
- 録音を再開するときは、CDR コントロール部の ▶PLAY ボタンを押します。

## トラック番号を手動で記録するモードにする

### ● 自動(AUTO)トラック機能がオフのとき

- マニュアルトラックマーキングを使うと、録音中に好きなところでトラック番号を記録することができます。
- マニュアルトラックマーキングはAUTO TRACK機能がオンのときは使用できません。



### ● 停止状態のとき

#### 1 本体またはリモコンのMENUを押す



#### 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「AUTO TRACK」を表示させる

#### 3 SETを押す

- 「AUTO TR ON」が表示されます。  
(お買い上げ時の状態)

#### 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「AUTO TR OFF」を表示させる

#### 5 SETを押す

- 「AUTO TRACK」表示が表示窓から消えます。  
マニュアル録音中、トラック番号を記録したいところでSETボタンを押します。

### ● AUTO TRACK ONに戻すときは

上記手順 4 のとき「AUTO TR ON」を選び、SETボタンを押します。「AUTO TRACK」表示が表示窓に表示されます。

### ● 操作を中止するときは

SETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

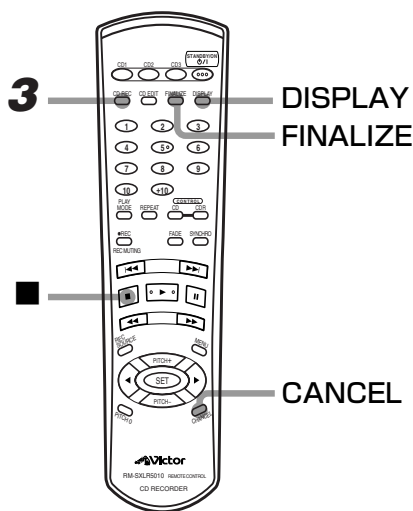
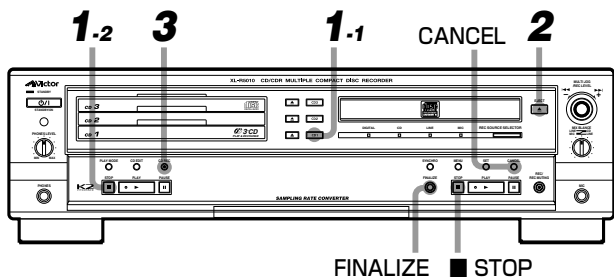
### <お知らせ>

- CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音、1ディスクダビング録音のときはオートトラックマーキングがオフになっていても、シンクロ録音を行うとトラック番号は自動的に記録されます。このときマニュアルトラックマーキング機能は一時的に解除されます。
- 各曲は最低でも4秒以上の長さが必要です。直前のトラック番号の後4秒以内のポイントでSETボタンを押すと、4秒間の曲として新しいトラック番号が記録されてしまいます。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## CD のワンタッチ録音

CD の演奏と CDR デッキの録音と一緒にスタートするシンクロ録音ができます。



### <お知らせ>

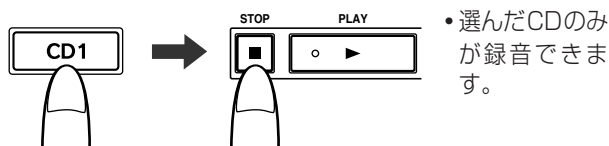
- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。(⇒ 54 ページ参照)
- お買い上げ時の設定は、倍速録音 (CD-R: 4倍速、CD-RW: 2倍速) です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(⇒ 38 ページ参照)
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順 3 で ● CD REC ボタンを押したときに「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるCD-RまたはCD-RWディスクをCDRトレイに入れてください。

### ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。録音しようとする、「DUB PROT. \*\* M」が表示され録音できません。  
\*\* は録音可能となる待ち時間です。

## 1 録音したいCDを選び停止状態にする

例：CD1 を録音するとき



● 選んだCDのみが録音できません。

## 2 CDRコントロール部の▲ EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上に入れてます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。
- 録音レベルを調節したいときは 29 ページをご覧ください。

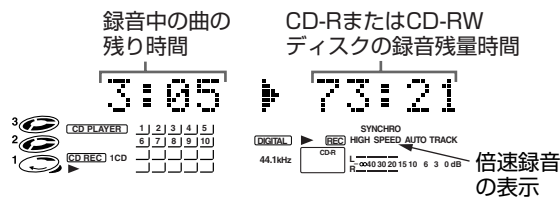
## 3 本体またはリモコンの●CD RECを押す⇒録音スタート

**本体**  
CD REC  
「DISC DUBBING」が表示されます。  
● 初めて録音するディスクを入れたときは、「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

**リモコン**  
CD REC  
自動ファイナライズ機能 (⇒ 39 ページ参照) がオンになっているとき (お買い上げ時の設定はオフ) は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つか SET ボタンを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
- CANCEL ボタンを押すと録音終了後にファイナライズされません。

↓  
選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします。  
これをシンクロ録音といいます。  
1曲目から録音されます。



- CDの演奏が終わると録音も自動停止します。

### ● 録音を途中でやめるときは

- STOP ボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- 自動ファイナライズ機能がオンの場合、■ STOP ボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

## CDの録音レベルを調節するとき

通常は、録音レベルの調節は必要ありません。ただし複数のCDからの音を同じCD-R/CD-RWディスクに録音する場合など、CDの違いによる録音レベルのバラツキを整えるときは、録音レベルを調節します。

28 ページの手順 2 の操作のあと

1. 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して「CD DIGITAL」を選ぶ

（シンクロ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音をアナログで録音するときは「CD ANALOG」を選びます）

2. ●REC/REC MUTING を押す
3. 録音したいCD(例はCD1)を演奏する
4. MENU を押す
5. REC LEVEL で録音レベルを調節する
  - ・一番大きい音が入力されたときレベルメーターの0 dB 表示を超えない音量に調節する。
6. SET を押す
7. CDR コントロール部の■STOP を押す
8. CD コントロール部の■STOP を押す

## 録音中の曲番号を確認する

リモコンのDISPLAYボタンを押します。

CD番号 曲番号 CD-RまたはCD-RWディスクの曲番号

CD1 1 CDR 1

- ・表示を戻すときは、もう一度DISPLAYボタンを押します。
- ・本機のモードが「CDR」のとき、停止中にDISPLAYボタンを押すと、CD-R/CD-RWディスクの録音残量が表示されます。

## CDのワンタッチ録音（1曲録音）

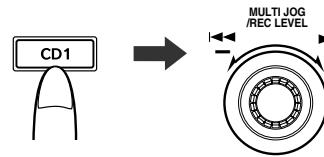
CDの中から1曲を選ぶとその曲の演奏とCDRデッキの録音と一緒にスタートするシンクロ録音ができます。

### 1 CDRコントロール部の▲EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- ・文字のある面を上にして入れます。CD-R（またはCD-RW）表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。録音レベルを調節したいときは左の「CDの録音レベルを調節するとき」をご覧ください。

### 2 録音したいCDの1曲を選び演奏する

例：CD1の1曲を録音するとき



- ・リモコンの数字ボタンで曲を選ぶこともできます。

### 3 本体またはリモコンの●CD RECを押す

- ・選んだ曲の頭に戻り、1曲録音がスタートします。1曲録音が終わると演奏も自動停止します。

本体 「1TR DUBBING」が表示されます。  
 ・初めて録音するディスクを入れたときは、「1TR DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

リモコン 「CD REC」を押す  
 自動ファイナライズ機能（⇒ 39 ページ参照）がオンになっているとき（お買い上げ時の設定はオフ）は、「ADD FINALIZE？」が表示されます。

- ・操作せずに数秒待つかSETボタンを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。
- ・CANCELボタンを押すと録音終了後にファイナライズされません。

選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします。これをシンクロ録音といいます。選ばれた曲のみ録音されます。

録音中の曲の残り時間 3:05 CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間 73:21

3 TRACK 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
 2 TRACK 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
 1 TRACK 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

44.1kHz SINCRO HIGH SPEED AUTO TRACK  
 CDR 倍速録音の表示

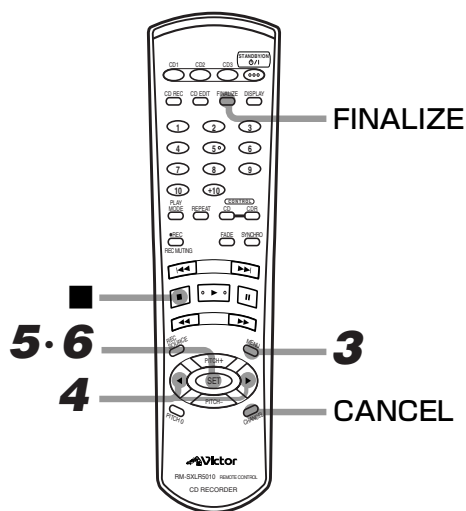
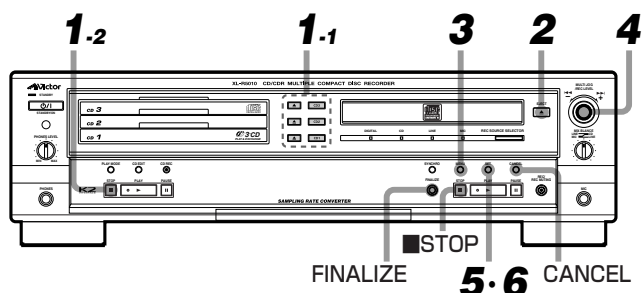
### ●録音を途中でやめるときは

- STOPボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- ・自動ファイナライズ機能がオンの場合、■STOPボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## 1 ディスクダビング録音

- お好みのCDの全曲をそのままCD-R/CD-RWディスクに録音することができます。ライブ録音CDのように曲間に空白部分がないようなディスクを録音する場合、1ディスクダビング機能を使用することによりそのまま録音ができます（丸録り）。

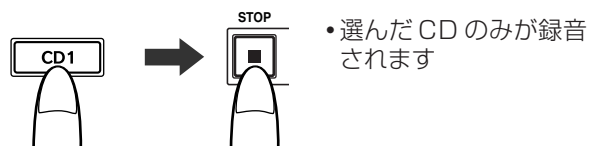


### <お知らせ>

- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。  
(⇒ 54 ページ参照)
- お買い上げ時の設定は、倍速録音 (CD-R: 4倍速、CD-RW: 2倍速) です。倍速録音のときは録音中の音をモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(⇒ 38 ページ参照)
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 録音残量時間がCDトレイに入れたCDの演奏時間よりも短いときは、手順 6 でSETを押した後に「SHORT REMAIN」が表示され録音できません。録音残量時間が十分あるCD-RまたはCD-RWディスクをCD-Rトレイに入れてください。
- 1ディスクダビング時は、MENU内の自動FINALIZE機能がオンのときでも自動ファイナライズ動作はしません。
- 事前にCDの録音レベルを調節したいときは 29 ページの「CDの録音レベルを調節するとき」をご覧ください。

### 1 録音したいCDを選び停止状態にする

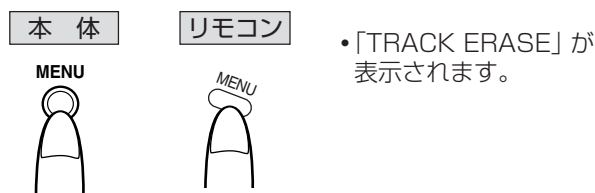
例：CD1 を録音するとき



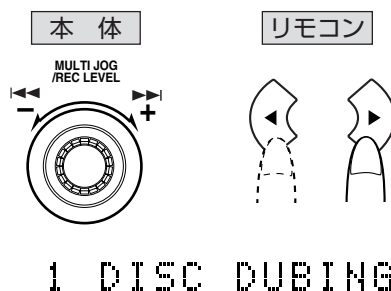
### 2 CDRコントロール部の▲EJECTを押してCD-Rトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

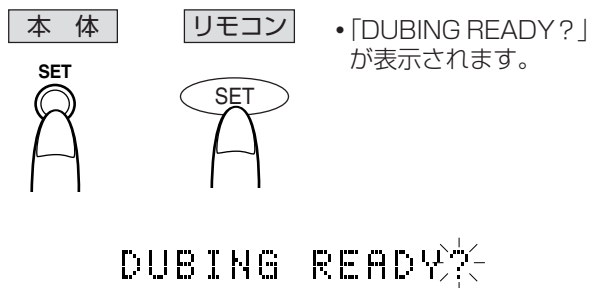
### 3 MENU を押す



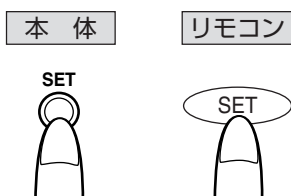
### 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「1 DISC DUBING」を選ぶ



## 5 SETを押す



## 6 SETを押す



「DISC DUBBING」が表示されます。

- ディスクを入れてから初めて録音するときは、「DISC DUBBING」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。



選択されたCDの演奏とCD-RまたはCD-RWディスクの録音と一緒にスタートします（シンクロ録音）。

1曲目から録音されます。

CDの演奏が終わると録音も自動停止します。「STOP DUBBING」が表示されます。

録音が終了したら…

- 録音した曲をスキップするときは
  - ➔ 「録音した曲をスキップする(TRACK SKIP)」(➔ 44ページ参照)
- 続けて録音するとき
  - ➔ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは
  - ➔ ▲ EJECTボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されます。5秒以内にFINALIZEボタンまたはSETボタンを押すとファイナライズ終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは
  - ➔ ▲ EJECTボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約5秒待つか、もう一度▲ EJECTボタンを押すとCDRトレイが開きます。

### ● 操作を中止するとき

手順6のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

### ● 録音を途中でやめるとき

■ STOPボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンの場合、■ STOPボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

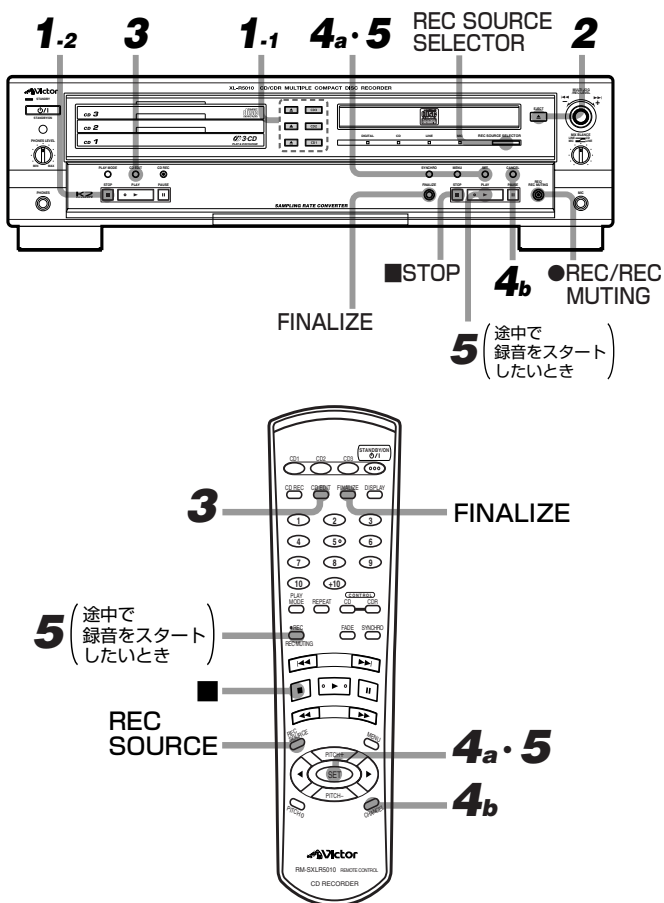
### ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。録音しようとする、「DUB PROT. \*\* M」が表示され録音できません。  
\*\*は録音可能となる待ち時間です。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## リスニングエディット録音

CD を聞きながら録音する曲を決めることができます。



### <お知らせ>

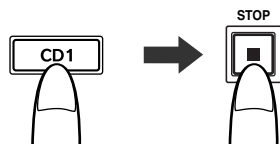
- 予約は最大32曲までできます。ただし同じ曲は2回予約できません。
- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 事前にCDの録音レベルを調節したいときは  
29ページの「CDの録音レベルを調節するとき」をご覧ください。

### ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。録音しようとする、「DUB PROT. \*\* M」が表示され録音できません。  
 \*\*は録音可能となる待ち時間です。

例：CD1 から録音するとき

### 1 ▲を押して録音したいCDを3枚CDチェンジャーに入れ、停止状態にする



- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレーを閉めるには、開いているトレイ番号の▲ (CD取出し) ボタンを押してください。

### 2 CDRコントロール部の▲EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

### デジタル録音するときは

- 録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順3に進みます。

録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して、「CD DIGITAL」にします。

- 録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順3でCD EDIT ボタンを押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。
- デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音 (CD-R : 4倍速、CD-RW : 2倍速) になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(→ 38ページ参照)

### アナログ録音するときは

- 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して、「CD ANALOG」を選びます。
- アナログ録音のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。



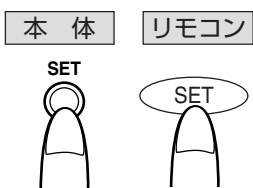
### リスニング 3 CD EDITを1回押して「LISTEN EDIT」を表示させる



- CD EDIT ボタンを押しすぎたときは、■ STOP ボタンを押してからもう一度 CD EDIT ボタンを押してください。
- 「LISTENING EDIT」表示が点灯し、1 曲目から演奏がスタートします。  
CD-R デッキは録音・一時停止になります。CD の 1 曲目の演奏時間と CD-R または CD-RW ディスクの録音残量時間が表示されます。
- すでに予約されているときは、「LAST L-PG OK?」が表示されます。SET ボタンを押すと前回の予約内容で録音がスタートします。  
予約を新しくするときは、CANCEL ボタンを押してから手順 4 以降の操作をします。

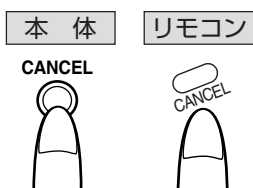
### 4 SETを押して録音したい曲を予約する (録音しないときは CANCEL を押す)

#### a. 録音したい曲のとき: SETを押す



- メモリーされ次の曲が演奏されます。

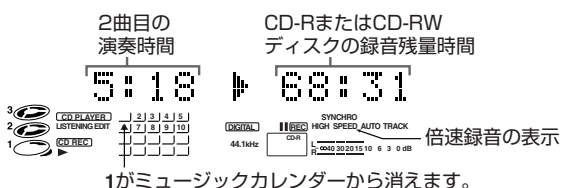
#### b. 録音しない曲のとき: CANCELを押す



- メモリーされずに次の曲が演奏されます。

- この操作をくり返してプログラムします。演奏した曲の曲番号がミュージックカレンダーから消えます。
- 予約しないで 1 曲目の演奏が終わると、自動で 2 曲目に移ります。CD 1 が終わると CD 2 に移ります。

#### ● 1 曲目をメモリーしたとき



- 1 がミュージックカレンダーから消えます。
- CD-R または CD-RW ディスクの録音残量がなくなると「NO REM」が表示されます。
- 最後の予約曲の演奏が終わるか、32 曲予約すると「START TO DUB?」が表示されます。
- 予約に対して録音残量がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。CANCEL を押してください。

### スタート ツー ダブ 5 「START TO DUB?」(ダビング開始?) が表示されたらSETを押す

- 予約の途中で録音をスタートしたいときは、CD-R コントロール部の ▶ PLAY または ● REC/REC MUTING ボタンを押します。

自動ファイナライズ機能 (⇒ 39 ページ参照) がオンになっているとき (お買い上げ時の設定はオフ) は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つか SET ボタンを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。CANCEL ボタンを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- 初めて録音するディスクを入れたときは、「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。



予約した曲の録音がスタートします。

- 最後の予約曲の演奏が終わると録音も自動停止します。
- 「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

- 自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了すると CD-R コントロール部の ▲ EJECT ボタンを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5 秒以内に FINALIZE ボタンまたは SET ボタンを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCEL ボタンまたは CD-R コントロール部の ■ STOP ボタンを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約 5 秒待つか、もう一度 ▲ EJECT ボタンを押します。CD-R トレイが開きます。

#### ● 録音を途中でやめるときは

- STOP ボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- 自動ファイナライズ機能がオンのときに ■ STOP ボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

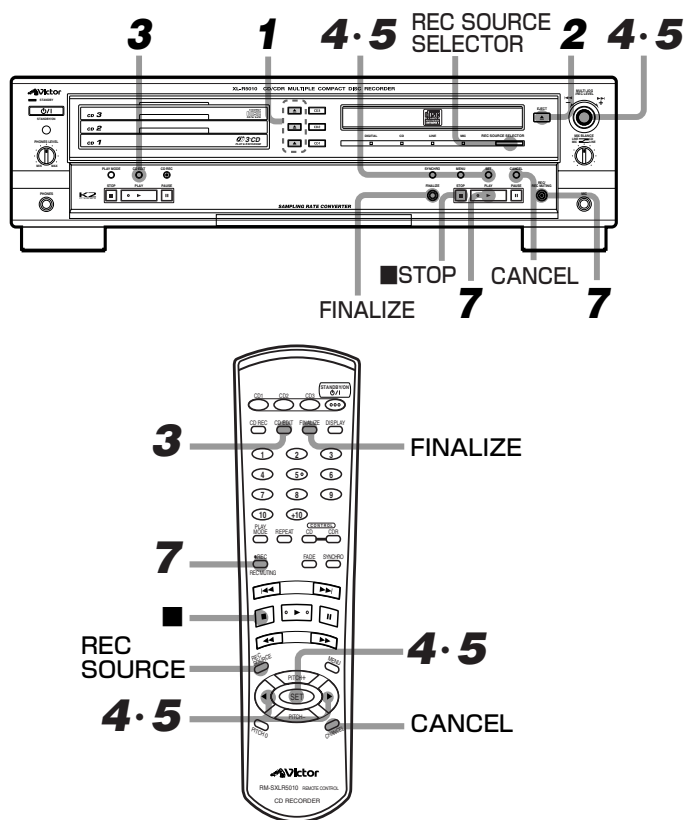
- 予約した内容は、3 枚 CD チェンジャーから CD を取り出すまでメモリー (記憶) されています。

- 3 枚 CD チェンジャーのトレイをオープンするとメモリーは自動的に消去されます。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## プログラムエディット録音

3 枚 CD チェンジャーにセットした CD より好きな曲をお好きな順番で予約し、録音することができます。



### 1 ▲を押して録音をしたいCDを3枚CDチェンジャーに入れ、停止状態にする

- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレイを閉めるには、開いているトレイ番号の▲ (CD 取出し) ボタンを押してください。

### 2 CDRコントロール部の▲EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。  
CD-R (または CD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

#### デジタル録音するときは

- 録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順 3 に進みます。

録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD DIGITAL」にします。

- 録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順 3 で CD EDIT ボタンを押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。
- デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音 (CD-R : 4 倍速、CD-RW : 2 倍速) になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。  
録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(→ 38 ページ参照)

#### アナログ録音するときは

- 本体の REC SOURCE SELECTOR またはリモコンの REC SOURCE を押して、「CD ANALOG」を選びます。
- アナログ録音のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

#### <お知らせ>

- 予約は最大 32 曲までできます。
- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 事前に CD の録音レベルを調節したいときは  
29 ページの「CD の録音レベルを調節するとき」をご覧ください。

#### ご注意

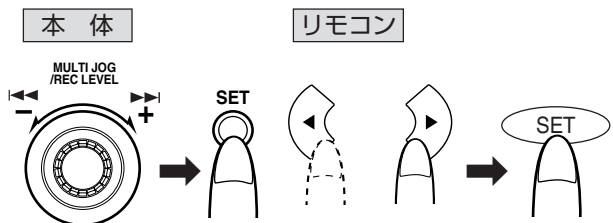
- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から 74 分間は再録音できません。  
録音しようとする、「DUB PROT. \*\* M」が表示され録音できません。  
\*\* は録音可能となる待ち時間です。

### 3 CD EDITを2回押して「PROGRAM EDIT」を表示させる



- すでに予約されているときは、「LAST P-PG OK?」が表示されます。このままでよいときはSETボタンを押します。録音がスタートします。
- 取り消すときはCANCELボタンを押してから手順4以降の操作をします。

### 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)でCDを選びSETを押して確定する

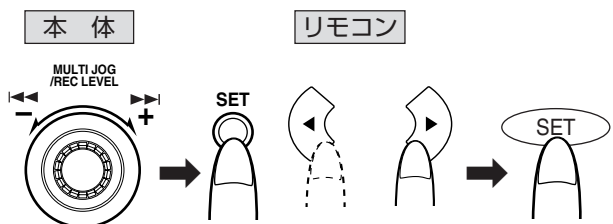


例:CD1を確定したとき

PG 501 CD1-1

- ▶▶(または◀◀)ボタンで選ぶこともできます。

### 5 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で曲を選びSETを押して確定する



例:2曲目を確定したとき

PG 502-CD1-2

- ▶▶(または◀◀)ボタンで選ぶこともできます。

### 6 手順4と5をくり返して予約する

- 同じ曲の予約が可能です。
- CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量がなくなると、「CDR NO REM」が表示されます。ただし、予約は継続してできます。
- 32曲予約すると、「START TO DUB?」が表示されます。
- 予約に対して録音残量がたりないと、録音開始前に「SHORT REM OK?」が表示されます。CANCELボタンを押してください。

### 7 CDRコントロール部の▶PLAYまたは●REC/REC MUTINGを押す

自動ファイナライズ機能(⇒39ページ参照)がオンになっているとき(お買い上げ時の設定はオフ)は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つかSETを押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。CANCELボタンを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- 初めて録音するディスクを入れたときは、「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。

予約した曲の録音がスタートします。

- 最後の予約曲の演奏が終わると録音も自動停止します。
- 「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

- 自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了するとCDRコントロール部の▲EJECTボタンを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内にFINALIZEボタンまたはSETボタンを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCELボタンまたはCDRコントロール部の■STOPボタンを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つか、もう一度▲EJECTボタンを押します。CDRトレイが開きます。

- 録音を途中でやめるときは

- STOPボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- 自動ファイナライズ機能がオンのときに■STOPボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

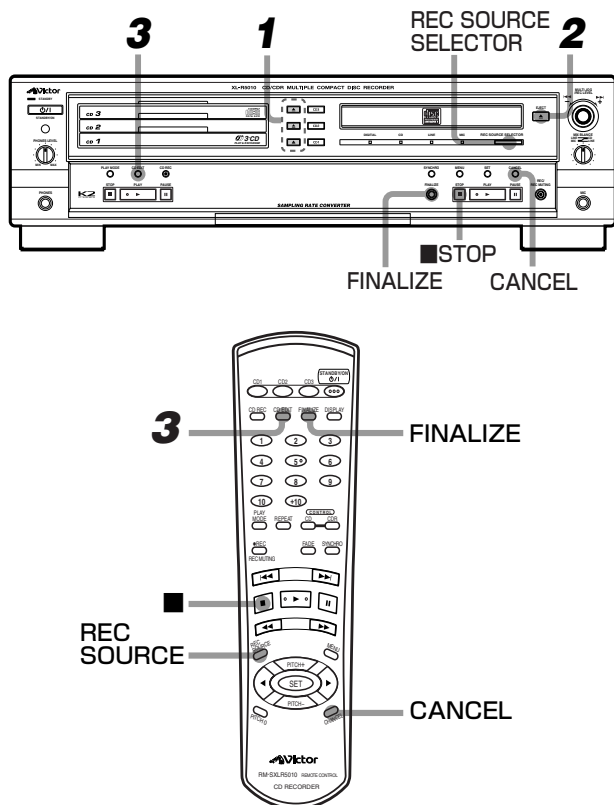
- 予約した内容は、3枚CDチェンジャーからCDを取り出すまでメモリー(記憶)されています。

予約を取り消すときは、CANCELボタンを押します。プログラムエディットのモードを解除するときは、■STOPボタンを押します。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## ベストヒット録音

3枚CDチェンジャーにセットしたCDの1曲目だけを続けて録音することができます。オリジナルのヒット曲集などを作るときに便利です。



### <お知らせ>

- SCMSによってデジタル録音ができないCDの場合は、自動でアナログ録音になります。(→ 54ページ参照)
- 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
- 事前にCDの録音レベルを調節したいときは 29ページの「CDの録音レベルを調節するとき」をご覧ください。

### ご注意

- 倍速録音が終わった曲は、著作権保護のため録音開始から74分間は再録音できません。録しようとする、「DUB PROT. \*\* M」が表示され録音できません。  
\*\*は録音可能となる待ち時間です。

## 1 ▲を押して録音をしたいCDを3枚CDチェンジャーに入れ、停止状態にする

- 表示窓に「CD READ DISC」が表示されます。
- トレーを閉めるには、開いているトレイ番号の▲(CD取出し)ボタンを押してください。

## 2 CDRコントロール部の▲EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 文字のある面を上にして入れます。CD-R(またはCD-RW)表示の点滅→点灯に変わるまで待ちます。

### デジタル録音するときは

- 録音ソースが「CD DIGITAL」のときは、手順3に進みます。

録音ソースが「CD DIGITAL」以外のときは、本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して、「CD DIGITAL」にします。

- 録音ソースが「CD ANALOG」以外のときは、手順3でCD EDITボタンを押すと自動で録音ソースが「CD DIGITAL」になります。
- デジタル録音のときは、お買い上げ時の設定が倍速録音(CD-R:4倍速、CD-RW:2倍速)になります。倍速録音のときは、録音中の音がモニターできません。録音中の音をモニターしたいときは、等速録音のモードにしてください。(→ 38ページ参照)

### アナログ録音するときは

- 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して、「CD ANALOG」を選びます。
- アナログ録音のときは等速録音になり、録音中の音をモニターすることができます。

### 3 CD EDITを3回押して「BEST HIT」 を表示させる

本体 リモコン

CD EDIT



3回押す

CD EDIT



BEST HIT

- **[CD REC]** 1 が表示され **||** の点滅表示が **▶** 表示に変わると CD1 の 1 曲目から録音がスタートします。

自動ファイナライズ機能 (⇒ 39 ページ参照) がオンになっているとき (お買い上げ時の設定はオフ) は、「ADD FINALIZE?」が表示されます。

- 操作せずに数秒待つと SET を押すと、録音終了後に自動でファイナライズされます。CANCEL ボタンを押すと録音終了後にファイナライズされません。
- 初めて録音するディスクを入れたときは、「ADD FINALIZE?」の後に「UPDATE OPC」が表示されます。
- CD-R または CD-RW ディスクの録音残量が CD1 のトレイに入れた CD の 1 曲目の演奏時間より短いときは、「SHORT REMAIN」と表示され録音できません。
- CD-R または CD-RW ディスクの録音残量が CD トレイに入れた各 CD の 1 曲目の総演奏時間より短いときは、「SHORT REM OK?」と表示されます。CANCEL ボタンを押してください。
- CD3 の 1 曲目の演奏が終わると録音も自動停止します。
- 「STOP DUBBING」が表示されます。

- 自動ファイナライズ機能がオンで録音が終了すると表示窓に「FINALIZE」が表示され、ディスクがファイナライズされます。

- 自動ファイナライズ機能がオフで録音が終了すると CDR コントロール部の **▲** EJECT ボタンを押すと、表示窓に「FINALIZE?」が表示されます。

- ファイナライズするときは、5秒以内に FINALIZE ボタンまたは SET ボタンを押します。
- ファイナライズしないときは、CANCEL ボタンまたは CDR コントロール部の **■** STOP ボタンを押します。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは、そのまま約5秒待つか、もう一度 **▲** EJECT ボタンを押します。CDR トレイが開きます。

- 録音を途中でやめるときは

- STOP ボタンを押します。「STOP DUBBING」が表示されます。
- 自動ファイナライズ機能がオンのときに **■** STOP ボタンを押して録音を途中でやめたときは、録音終了後のファイナライズは行われません。

#### <お知らせ>

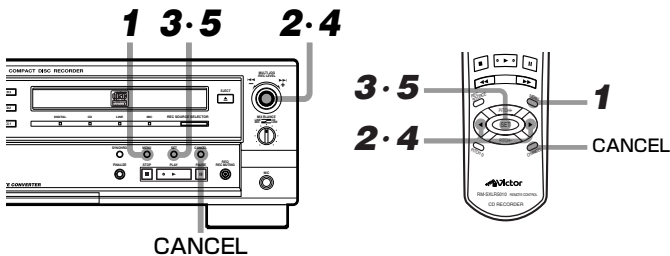
- 録音中は、3 枚 CD チェンジャー内の CD の交換はできません。

# CD-R/CD-RW に録音する (つづき) — 番号順に操作します。 —

## CD を録音するときの設定

### 倍速録音のモードを解除する(DUB-SPEED)

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音およびベストヒット録音をするときのお買い上げ時の設定は、倍速録音(CD-R: 4倍速、CD-RW: 2倍速)になっています。



#### ● 停止状態のとき

- 1** 本体またはリモコンのMENUを押す  
・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「DUB-SPEED」を選ぶ
- 3** SETを押す  
・「HIGH」が点滅表示されます。  
(お買い上げ時の設定)
- 4** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「1X」にする
- 5** SETを押す  
・「HIGH SPEED」表示が表示窓から消えます。  
3枚CDチェンジャーのデジタル録音が等速になります。ヘッドホンやライン出力のモニターができます。

#### ● 倍速録音のモードに戻すときは

上記手順**4**のとき「HIGH」を選び、SETボタンを押します。「HIGH SPEED」表示が表示窓に表示されます。

#### ● 操作を中止するときは

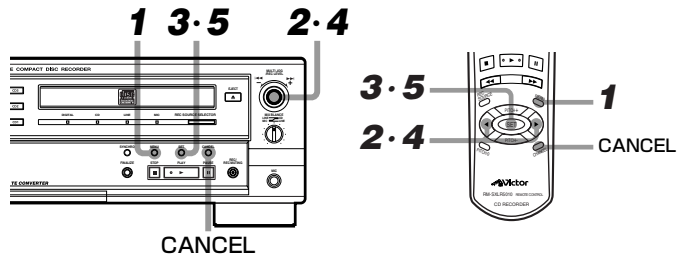
上記手順**5**のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

#### <お知らせ>

- 次のようなときは倍速録音はできません。等速録音になります。
  - ・アナログ録音またはミキシング録音のとき
  - ・CDの演奏スピードを変えて録音するとき
  - ・DIGITAL IN端子を使った録音のとき
  - ・CDのマニュアル録音(⇒ 24ページ参照)をするときは、デジタル録音を選んででも等速録音になります。

### 曲間の空きの自動記録を解除する(TRACK SPACE)

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音およびベストヒット録音をするときのお買い上げ時の設定は、曲間の空きの自動記録はオンになっています。



#### ● 停止状態のとき

- 1** 本体またはリモコンのMENUを押す  
・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「TRACK SPACE」を選ぶ
- 3** SETを押す  
・「TR SPACE ON」が表示されます。  
(お買い上げ時の状態)
- 4** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「TR SPACE OFF」を選ぶ
- 5** SETを押す  
・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音およびベストヒット録音中に曲間に2秒の空きが作られなくなります。CDの丸録りになります。  
・録音・一時停止からの録音スタート時に2秒の空きが作られなくなります。

#### ● 曲間の空きが自動記録されるように戻すときは

上記手順**4**のとき「TR SPACE ON」を選び、SETボタンを押します。

#### ● 操作を中止するときは

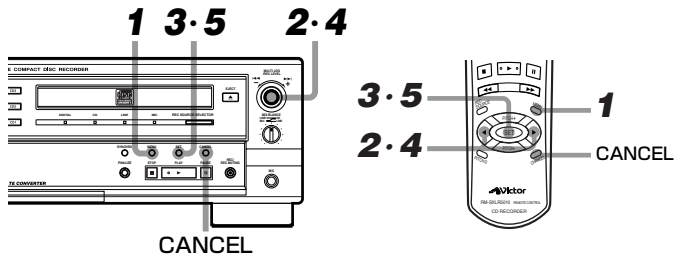
上記手順**5**のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

#### <お知らせ>

- CDのマニュアル録音(⇒ 24ページ参照)をするときは、曲間の空きは自動で記録されません。

## 録音レベルを上げる (LINE IN GAIN)

MULTI JOG/REC LEVELでLINE INからの録音レベルを最大にしても、まだ録音レベルが低いときに設定します。



●停止中に操作します。

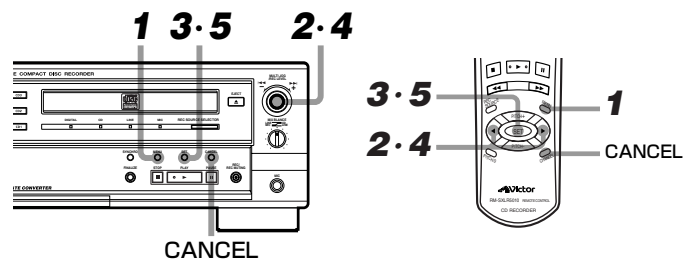
- 1 本体またはリモコンのMENUを押す**
  - ・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「LINE IN GAIN」を選ぶ**
- 3 SETを押す**
  - ・「LOW」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「HIGH」を選ぶ**
- 5 SETを押す**
  - ・LINE INの入力感度が高くなります。

●通常の録音レベルに戻すときは  
上記手順 4 で「LOW」を選んでからSETボタンを押します。

●操作を中止するときは  
上記手順 5 のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

## 自動ファイナライズ機能をオンにする (FINALIZE)

CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音およびベストヒット録音をするときのお買い上げ時の設定は、自動ファイナライズ機能OFFになっています。



●停止中に操作します。

- 1 本体またはリモコンのMENUを押す**
  - ・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「FINALIZE」を選ぶ**
- 3 SETを押す**
  - ・「OFF」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「ON」を選ぶ**
- 5 SETを押す**
  - ・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音およびベストヒット録音が終了後のファイナライズを自動で行います。

●自動ファイナライズ機能をオフに戻すときは  
上記手順 4 で「OFF」を選んでからSETボタンを押します。

●操作を中止するときは  
上記手順 5 のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

<お知らせ>

- ・CDのマニュアル録音(⇒ 24 ページ参照)をするときは、自動ファイナライズ機能は働きません。

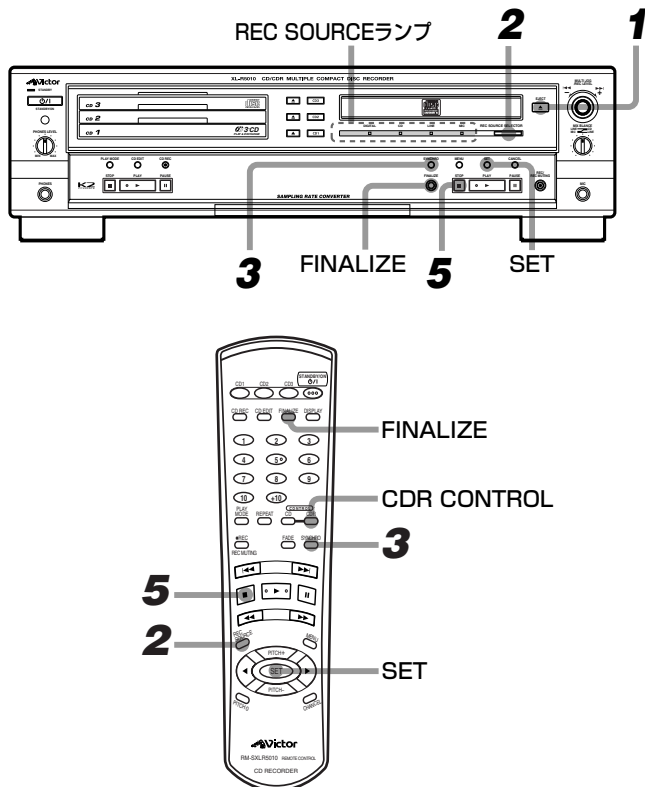
# 接続した機器の音を録音する

— 番号順に操作します。 —

## 接続した機器の音をシンクロ録音する

本機では、シンクロスタートおよびシンクロスタート&ストップ機能を使って、さまざまな外部ソース機器からCDデッキに録音することができます。本機のDIGITAL IN OPTICAL (光デジタル入力) やCOAXIAL (同軸入力) 端子、またはLINE IN (REC)(ライン入力端子) に接続した外部のデジタルオーディオ機器が使用できます。

接続した機器の再生と同時に録音が始まるシンクロ録音ができます。



### <お知らせ>

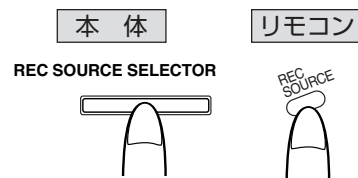
- DIGITAL IN端子に何も接続されていないと、SYNCHRO ボタンを押したとき「UNLOCK」が表示されたあと録音・一時停止状態が解除されます。
- **デジタルソースを1曲録音する**  
デジタルイン シンクロ  
「D-IN SYNCHRO」のモードでSTART&STOPを選びます。(⇒ 41 ページ参照)
- SYNCHRO ボタンによる録音は、入力された音のレベルを検出して録音が始まります。曲の始めが無音状態やレベルが低いときは、頭の一部が録音されないことがあります。また録音レベルを下げすぎると録音が始まらないことがあります。このような場合は、マニュアル録音してください。(⇒ 24 ページ参照)
- 録音中の外部機器からの音は、LINE OUT端子に限り出力されます。
- SCMSによってデジタル録音ができない場合は「SCMS PROTECT」が表示され録音できません。(⇒ 54 ページ参照)

## 1 CDRコントロール部の ▲ EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 本機のモードが「CD」のときは、リモコンのCD R CONTROLを押して「CDR」にしてください。
- 文字のある面を上にして入れます。CD-R (または CD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

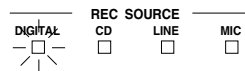
「CD R READ DISC」と  が点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC」(未使用のディスクのとき)とディスクの種類が表示されます。

## 2 本体のREC SOURCE SELECTOR またはリモコンのREC SOURCEを押して録音ソースを選ぶ



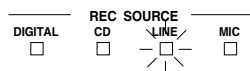
- MD や CS 放送などのデジタルソースのとき

**OPTICAL IN**  
または  
**COAXIAL IN**  
(REC SOURCEランプ)のDIGITALが点灯



- テープデッキやレコードプレーヤーなどのアナログソースのとき

**LINE IN**  
(REC SOURCEランプ)のLINEが点灯

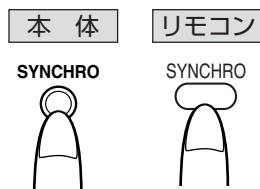


- あらかじめ録音レベルを調節しておきます。(⇒ 25 ページ参照)



### 3 SYNCHROを押す

- CDR デッキが録音・一時停止状態になります。
- このときソース機器は停止状態にしておきます。



• SYNCHRO が表示窓に表示されます。初めて録音するディスクを入れたときは、「UPDATE OPC\*」の点滅表示になります。調節が終わるとCDRデッキが録音・一時停止になり、CD-RまたはCD-RWディスクの録音残量が表示されます。

### 4 録音したいソース機器の音を出す

- ソース機器から音が入力されると、録音が自動的にスタートします。このとき SYNCHRO 表示が消えます。

### 5 録音を終了するときには、CDRコントロール部の ■ STOPを押す

録音が終了したら…

- 録音した曲をスキップするときは  
→ 「録音した曲をスキップする」(⇒ [44] ページ参照)
  - 続けて録音するとき  
→ 必要な録音操作を行います。
  - ファイナライズしてディスクを取り出すときは  
→ ▲ EJECT ボタンを押すと「FINALIZE？」が表示されます。5秒以内にFINALIZEボタンまたはSETボタンを押すとファイナライズ終了後、CDRトレイが開きます。
  - ファイナライズしないでディスクを取り出すときは  
→ ▲ EJECT ボタンを押します。「FINALIZE？」が表示されますが、そのまま約5秒待つか、もう一度 ▲ EJECT ボタンを押すとCDRトレイが開きます。
- **トラック番号の記録について**  
トラック番号が自動 (AUTO) 記録のとき (お買い上げ時の設定)
- デジタルソースのとき  
録音ソースによって異なります。
  - CDやMDのとき : 曲の変わり目に自動的にトラック番号が記録されます。
  - DATのとき : スタートIDを検出するとトラック番号が記録されます。
  - CS放送など : 録音中に2秒以上の無音状態が続くと、トラック番号が記録されます。
- **アナログソースのとき**  
録音中に 4 秒以上の無音部分を検出すると記録されます。

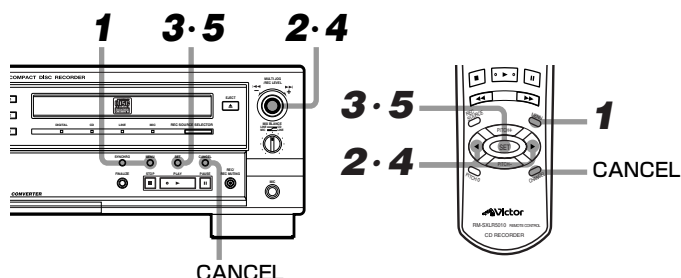
トラック番号が手動 (AUTO TR OFF) 記録のとき (⇒ [27] ページ参照)

デジタルソース、アナログソースに関係なく、記録したいところで SET ボタンを押します。

### デジタルソースを 1 曲録音する

他のデジタル機器の音 (CDやMDなど) をシンクロ録音するときに、次の設定をしてから [40] ~ [41] ページの操作をするとデジタルソースの1曲録音をすることができます。

停止中に操作します。



- 1 本体またはリモコンのMENUを押す**
    - 「TRACK ERASE」が表示されます。
  - 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶) で「D-IN SYNCHRO」を選ぶ**
    - デジタルイン シンクロ
  - 3 SETを押す**
    - 「START」が点滅表示されます。(お買い上げ時の設定)
  - 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶) で「START&STOP」を選ぶ**
    - スタート ストップ
  - 5 SETを押す**
    - デジタルソースの1曲シンクロ録音~自動停止のモードになります。
  - 6 [40] ~ [41] ページの手順 1 ~ 4の操作をする**
    - 1曲録音が終わると、自動的に録音を停止します。
- **元に戻すときは**  
上記手順 4 で「START」を選んでからSETボタンを押します。  
デジタルソースのシンクロ録音のモードに戻ります。
- **操作を中止するときは**  
上記手順 5 のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

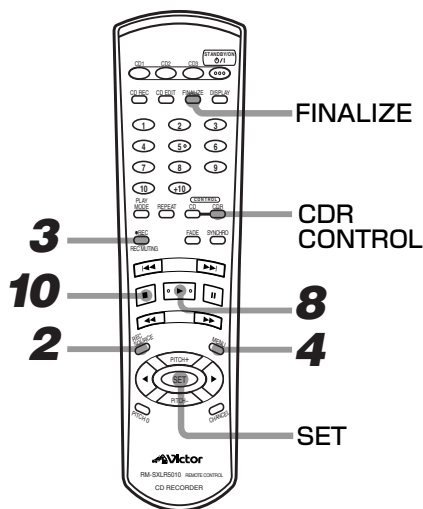
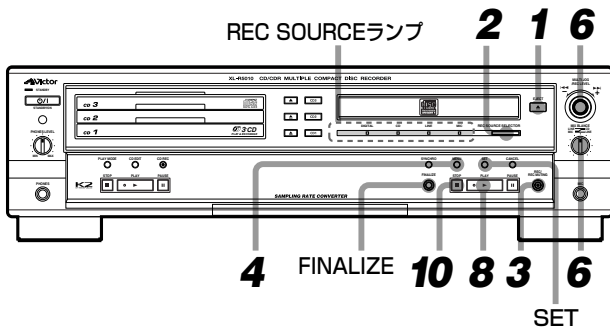
\*OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

# 接続した機器の音を録音する (つづき)

— 番号順に操作します。 —

## ミキシング録音



### <お知らせ>

- 録音中に、録音ソースを切替えることはできません。
- ミキシング録音はアナログで録音されます。

## 1 CDRコントロール部の ▲ EJECTを押してCDRトレイに録音用のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる

- 本機のモードが「CD」のときは、リモコンのCDR CONTROLを押して「CDR」にしてください。
- 文字のある面を上にして入れます。CD-R (またはCD-RW) 表示の点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

「CDR READ DISC」と  が点滅表示されます。そのあと「BLANK DISC」(未使用のディスクのとき)とディスクの種類が表示されます。

## 2 本体のREC SOURCE SELECTORまたはリモコンのREC SOURCEを押して次のいずれかの録音ソースを選ぶ

本体

リモコン

REC SOURCE SELECTOR



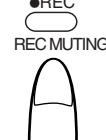
- 次のいずれかから選びます。( ) 内はREC SOURCEランプの点灯を示します。


- CD+LINE MIX : CDとライン入力のミキシング録音 (CDとLINE)
- CD+MIC MIX : CDとマイク入力のミキシング録音 (CDとMIC)
- LINE+MIC MIX : ライン入力とマイク入力のミキシング録音 (LINEとMIC)

## 3 ●REC/REC MUTINGを押して録音・一時停止にする

本体

リモコン



- 「HIGH SPEED」の表示が消えます。初めて録音するディスクを入れたときは、「UPDATE OPC\*」の点滅表示になります。調節が終わるとCD-RまたはCD-RWディスクの録音残量時間と  が表示されます。

\*OPC(Optimize Power Controlの略)

:最適な録音をするための各種の調節のことで、自動で行われます。

## 4 MENUを押す



• 録音レベルが表示されます。

## 5 録音したいソース機器の音を出す

## 6 録音レベルとミキシングバランスと調節する

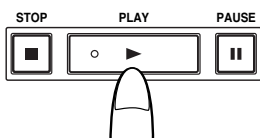
• REC LEVELつまみを回して録音レベルを調節し、MIX BALANCEつまみを回してミキシングバランスを調節します。

<p>• 一番大きな音が入力されたときレベルメーターの0dB表示を超えない録音レベルに調節する。</p>			
	CD+ LINE	CDの音量が 下がる	ライン入力の 音量が下がる
	CD+ MIC	CDの音量が 下がる	マイク入力の 音量が下がる
	LINE+ MIC	ライン入力の 音量が下がる	マイク入力の 音量が下がる

• そのまま録音する場合は **8** に進んでください。

## 7 録音したいソース機器の音を止める

## 8 CDRコントロール部の▶PLAYを押す → 録音がスタートします

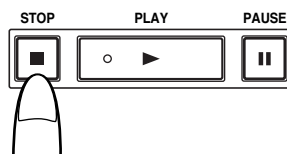


に変わると録音が始まります。

• リモコンのときは、CDR CONTROLを押してから▶(演奏)ボタンを押します。

## 9 録音したいソース機器の音を出す

## 10 録音を終了するときは、CDRコントロール部の■STOPを押す



録音が終了したら…

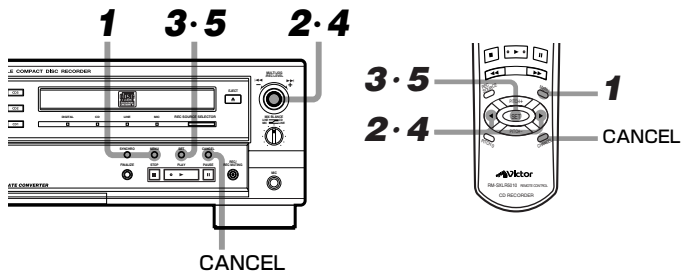
- 録音した曲をスキップするときは  
→ 「録音した曲をスキップする」(→ 44ページ参照)
- 続けて録音するとき  
→ 必要な録音操作を行います。
- ファイナライズしてディスクを取り出すときは  
→ ▲EJECTボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されます。5秒以内にFINALIZEボタンまたはSETボタンを押すとファイナライズ終了後、CDRトレイが開きます。
- ファイナライズしないでディスクを取り出すときは  
→ ▲EJECTボタンを押します。「FINALIZE?」が表示されますが、そのまま約5秒待つか、もう一度▲EJECTボタンを押すとCDRトレイが開きます。

# 録音が終了したあとの操作

— 番号順に操作します。 —

## 録音した曲をスキップする (TRACK SKIP)


ファイナライズする前に操作します。



●停止中に操作します。

**1** 本体またはリモコンのMENUを押す  
・「TRACK ERASE」が表示されます。

**2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル  
(◀または▶)で「TRACK SKIP」を選ぶ

**3** SETを押す  
「SKIP 」が表示されます。  
トラック番号

**4** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル  
(◀または▶)でスキップする曲番号を選ぶ

**5** SETを押す  
・「WRITE SKIP」が表示され、トラックスキップの情報が記録されます。  
選んだ曲はスキップされ、演奏されなくなります(本機または、トラックスキップ情報に対応した機器で演奏したときのみ)。曲番号がミュージックカレンダーから消えます。

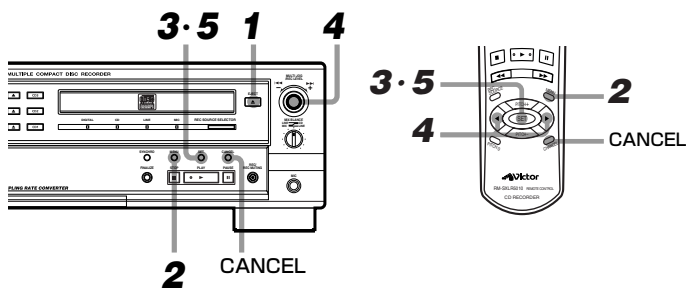
●操作を中止するときは  
上記手順 **5** のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

### <お知らせ>

- 未録音のディスクでは操作できません。
- ファイナライズ済みのディスクのときは、手順 **3** のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動で解除されます。
- ディスク 1 枚につき最大 21 曲までトラックスキップの情報が記録できます。
- トラックをスキップしても記憶した情報は削除されずCD-R および CD-RW ディスクの残り時間は変わりません。
- 一度トラックスキップを設定すると、もとに戻すことはできません。

## CD-RW に録音した曲を消去する (TRACK ERASE)

ファイナライズしていないとき、またはアンファイナライズしたCD-RWディスクの曲を消去することができます。



●停止中に操作します。

- 1 CDRコントロール部の▲EJECTを押してファイナライズしていない、またはアンファイナライズされたCD-RWディスクを入れる**
  - 表示窓にトラック数と演奏時間が表示されます。

- 2 本体またはリモコンのMENUを押す**
  - 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

- 3 SETを押す**  
例：12曲まで録音してあったとき  
「ERASE 12-12?」が表示されます。  
消去スタートの曲番号 最後の曲番号

●最後の曲から消去できます。最後の1曲だけ消すときは、このままSETボタンを押します。途中の曲だけ消すことはできません。

- 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で消したい曲を選ぶ**  
例：8曲目以降を消すとき  
「ERASE 8-12?」

- 5 SETを押す**
  - 曲の消去中は (REC) が表示され「ERASE TRACK」と▶表示が点滅します。
  - 消えた曲の番号がミュージックカレンダーから消えます。

- 操作を中止するときは  
上記手順5のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

### <お知らせ>

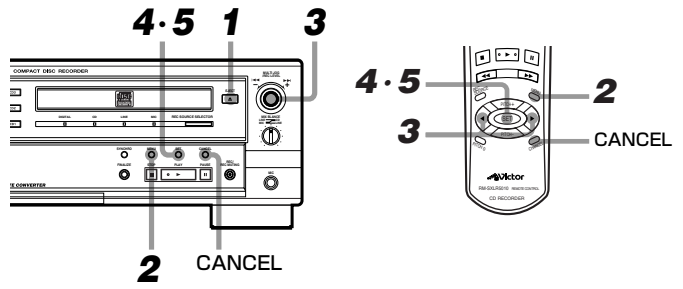
- 消去が終わるまで電源コードを抜いたり、振動を加えないでください。CD-RWディスクが演奏できなくなる原因となります。
- トラックスキップの情報を記録した曲を消すこともできます。
- CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順3のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

### ご注意

- 消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

## CD-RW の全曲を消去する (DISC ERASE)

ファイナライズ、アンファイナライズに関係なくCD-RWの全曲を消去することができます。



●停止中に操作します。

- 1 CDRコントロール部の▲ OPEN/CLOSEを押して録音されたディスクを入れる**
  - 表示窓にトラック数と演奏時間が表示されます。

- 2 本体またはリモコンのMENUを押す**
  - 本機のモードが「CDR」になり、「TRACK ERASE」が表示されます。

- 3 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「DISC ERASE」を選ぶ**

- 4 SETを押す**
  - 「ERASE DISC?」が表示されます。

- 5 もう一度SETを押す**
  - 全曲消去中は (REC) が表示され「ERASE DISC」と▶表示が点滅します。
  - レベルメーターに全曲消去が終了するまでの目安時間 (1目盛約15秒)が表示されます。
  - 「BLANK DISC」が表示されると、全曲の消去が終わりです。  
(録音状態によって消去の時間が異なります)

- 操作を中止するときは  
上記手順5のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

### <お知らせ>

- CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順3のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

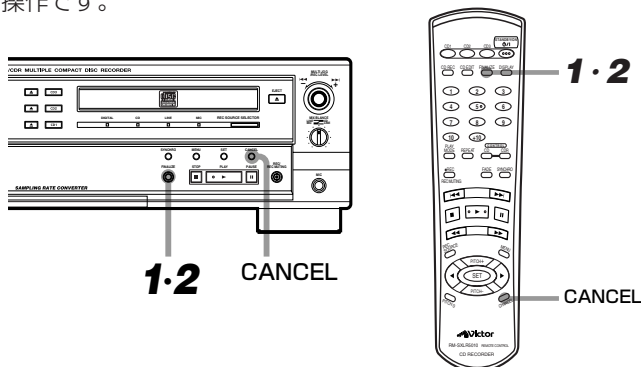
### ご注意

- キズなどのダメージを受けたディスクはDISC ERASE機能が使用できない場合があります。
- 消去した曲は元に戻りません。十分注意して録音した曲を消去してください。

# 録音が終了したあとの操作 (つづき) — 番号順に操作します。 —

## ファイナライズする (FINALIZE)

ファイナライズは、録音したディスクを本機の3枚CDチェンジャーや一般のCDプレーヤーで演奏できるようにするための操作です。



- 停止状態のとき (録音が終わったあとなど)

### 1 本体またはリモコンのFINALIZEを押す



- 「FINALIZE?」が表示されます。  
取り消すときはCANCELボタンを押します。

### 2 もう一度、FINALIZEを押す

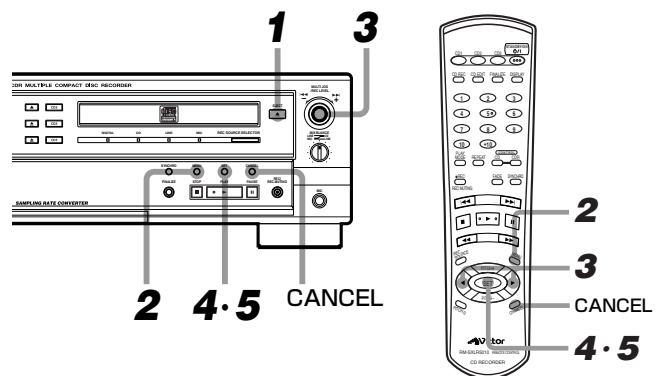
- ファイナライズ中は、(REC)が表示され「FINALIZE」と▶表示が点滅します。
- レベルメーターに、ファイナライズが終了するまでの目安時間 (1目盛が約15秒)が表示されます。
- 約3分でファイナライズが終わります。

#### <お知らせ>

- 録音が終わったとき、ファイナライズする前に▲EJECTボタンを押すと、「FINALIZE?」が表示されます。5秒待つかもう一度▲EJECTボタンを押すと、ディスクが出てきます。FINALIZEボタンを押すと、ファイナライズが終了したあとディスクが出てきます。
- ファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクは、本機の3枚CDチェンジャーでは演奏できないことがあります。
- ファイナライズすると、CD-Rディスクは録音できなくなります。
- ファイナライズ中に電源を切ったり、本機に振動を加えないでください。ディスクが使いえなくなる原因となります。
- ファイナライズ済みのディスクのときは、手順1のとき「ALREADY FINAL」が表示され自動で解除されます。

## CD-RWを再録音可能にする (UNFINALIZE)

ファイナライズしたCD-RWディスクを再録音するための操作で、TOC情報が削除されます。



- 停止状態のとき

### 1 ▲EJECTを押してファイナライズされたCD-RWディスクをCDRトレイに入れる

- CD-RWとFINALIZED表示が点滅 → 点灯に変わるまで待ちます。

### 2 本体またはリモコンのMENUを押す

- 「TRACK ERASE」が表示されます。

### 3 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「UNFINALIZE」を表示させる

### 4 SETを押す

- 「UNFINALIZE?」が表示されます。  
取り消すときはCANCELボタンを押します。

### 5 もう一度SETを押す

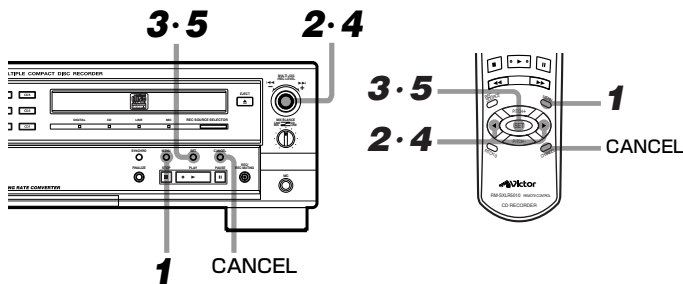
- アンファイナライズ中は、(REC)が表示され「UNFINALIZE」と▶表示が点滅します。
- レベルメーターにアンファイナライズが終了するまでの目安時間 (1目盛約15秒)が表示されます。
- 約2分でアンファイナライズが終わります。  
曲を消したり追加録音ができるようになります。

#### <お知らせ>

- CD-Rディスクで上記の操作をすると、手順4のとき「NO RW DISC」が表示され解除されます。

## サンプリングレートコンバーターを通さずに録音するモードを選ぶ (CONVERTER)

接続したデジタル機器からの音を録音するときに、サンプリングレートコンバーターを通さないで録音するモードにします。DTS\*<sup>1</sup>の圧縮されたデータが記録されているCDやHDCD\*<sup>2</sup> CD、または外部のCDからデジタル録音するときに使います。



●停止中に操作します。

- 1** 本体またはリモコンのMENUを押す
  - ・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「CONVERTER」を選ぶ
- 3** SETを押す
  - ・「CONVERTER ON」が表示されます。  
(お買い上げ時の設定)
- 4** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「CONVERTER OFF」を選ぶ
- 5** SETを押す
  - ・サンプリング周波数が44.1 kHzのデジタルソースのときに、サンプリングレートコンバーターを通さない録音ができるモードになります。

### ●元に戻すときは

上記手順 **4** で「CONVERTER ON」を選んでからSETを押します。サンプリング周波数48kHz/44.1kHz/32kHzのデジタルソースは、常にサンプリングレートコンバーターを通して録音されるモードになります。

### ●操作を中止するときは

上記手順 **5** のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

### ご注意

- DTSを録音したディスクは、本機で演奏することはできません。DTS対応の機器で演奏してください。

#### \*1 DTS (Digital Theater Systems)

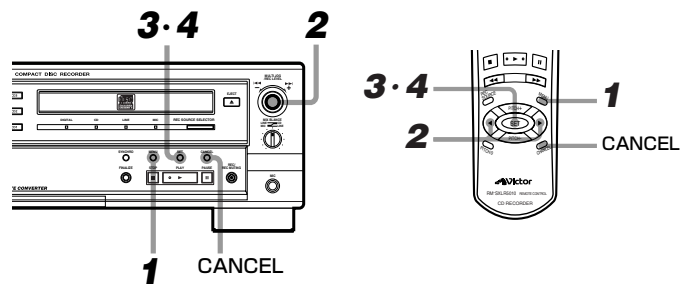
デジタル・シアター・システムズ社が開発した新しいサラウンド方式で、チャンネル数はドルビーデジタルと同じ5.1チャンネルです。音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、音に厚みのある高S/N感の再生が可能です。

#### \*2 HDCD (High Definition Compatible Digital)

演奏時の音の豊かさや細やかさをCDなどのデジタルメディアに記録し、それを忠実に再現するパシフィック・マイクロソフト社のパテント技術です。

## お買い上げ時の設定に戻す (SET DEFAULT)

MENUボタンを使った設定を、全てお買い上げ時の設定に戻します。



●停止中に操作します。

- 1** 本体またはリモコンのMENUを押す
  - ・「TRACK ERASE」が表示されます。
- 2** 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル (◀または▶)で「SET DEFAULT」を選ぶ
- 3** SETを押す
  - ・「SET DEFAULT ?」が表示されます。
- 4** もう一度SETを押す
  - ・MENUボタンを使った設定が、全てお買い上げ時の設定に戻ります。

	お買い上げ時の設定
DUB-SPEED	HIGH (CD-R:4倍速) HIGH (CD-RW:2倍速)
FINALIZE	OFF
AUTO TRACK	ON
TRACK SPACE	ON
CONVERTER	ON
D-IN SYNCHRO	START
LINE IN GAIN	LOW

### ●操作を中止するときは

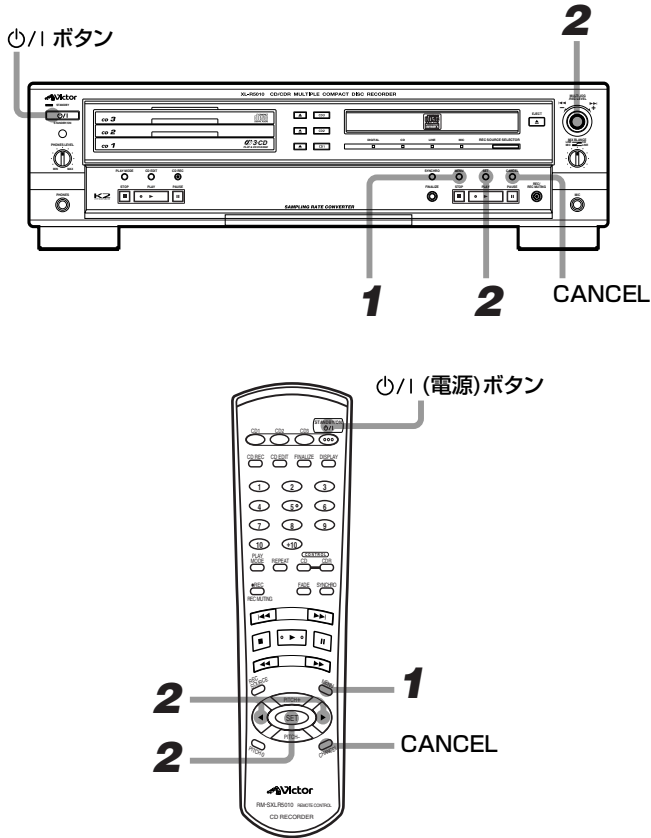
上記手順 **4** のSETボタンを押す前にCANCELボタンを押します。

# 時計の合わせかた

— 番号順に操作します。 —

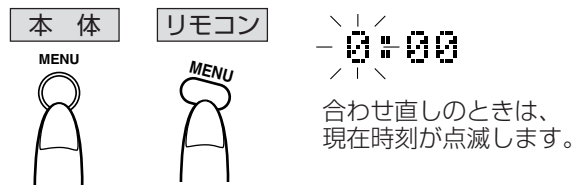
## 現在時刻を合わせるには（初めてお使いになるとき）

初めて本機の電源を入れたときは、必ず時刻合わせを行ってください。また、2時間以上の停電や電源コードを2時間以上コンセントから抜いた場合にも、他の操作を行う前に時計の再設定が必要でないかどうか確認してください。



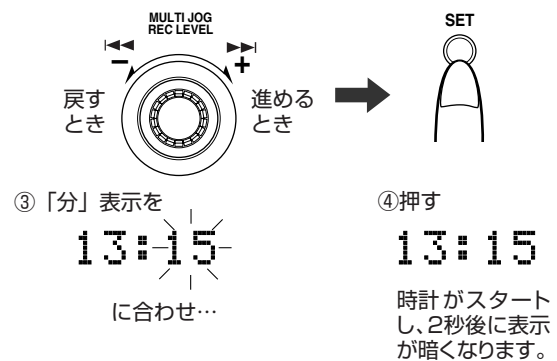
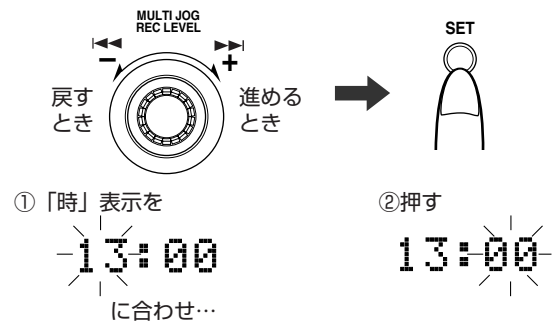
- 例:午後1時15分(13:15)にあわせるには…  
(電源「切」の状態で作合わせます)  
本機の時刻表示は「24時間表示」方式です。

### 1 本体またはリモコンのMENUを押す



### 2 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶) → SETで時刻を合わせる

(MULTI JOG を速く回すと連続して時刻が変わります)

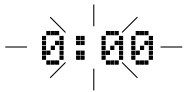


#### <お知らせ>

- 時刻合わせは本機の電源「入/切」に関係なく行えます。
- 現在時刻が設定されていないと、本機は初期状態となり(表示窓に"0:00"が表示されます)タイマーの設定はできません。
- 現在時刻を合わせていないときや停電があったときは、DAILY TIMERとONCE TIMER表示にはなりません。したがってタイマー機能を利用することはできません。
- 「分」表示をMULTI JOGダイヤルで合わせているときCANCELボタンを押すと、「時」表示の点滅に戻せます。「時」表示を修正するときに使うと便利です。
- 正確に時刻を合わせるには  
テレビの時刻表示や電話の時報サービス等を利用してください。



● 2時間以上の停電や電源コードが抜いてあったときは



時刻表示が **0:00** の点滅に戻ることがあります。  
このようなときは、左記の手順 **1** から設定してください。

● 時刻を合わせ直すには

2通りの方法があります

① 電源「切」のとき

1. MENU を 3 回押し現在の時刻を表示させる
2. 左記の手順 **2** で設定する

② 電源「入」のとき

1. MENU を 1 回押し「TRACK ERASE」を表示させる
2. 本体の MULTI JOG を左方向に回す、またはリモコンのカーソル(◀)で「CLOCK/TIMER」を表示させる
3. SET を押す
4. MENU を 2 回押し、現在の時刻を表示させる
5. 左記の手順 **2** で設定する

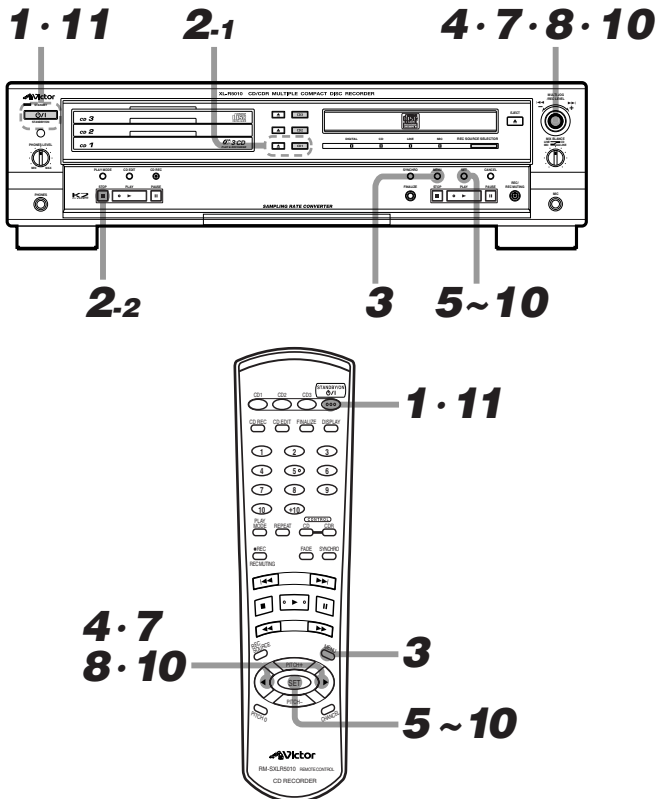
# タイマーの使いかた

—番号順に操作します。—

## タイマー再生（目覚まし再生）

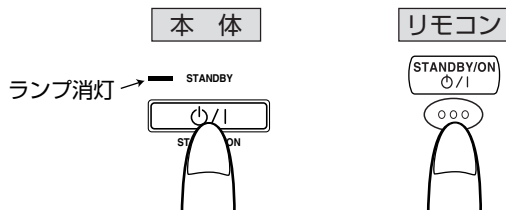
### 使いかたの例

- ・タイマー再生のとき → **DAILY TIMER**  
(毎日タイマーが動作)
- ・タイマー録音のとき → **ONCE TIMER**  
(1回限りタイマーが動作)

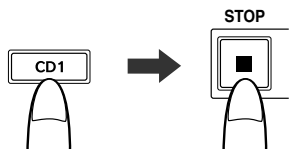


例：午前7:15分から8:15分までタイマー再生でCD1の曲を聞く

### 1 本体またはリモコンの電源（電源）を押して電源を入れる



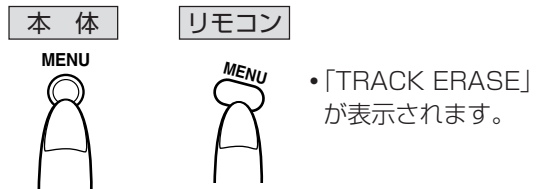
### 2 CD1トレイにCDを入れCD1を押したあと■STOPを押す



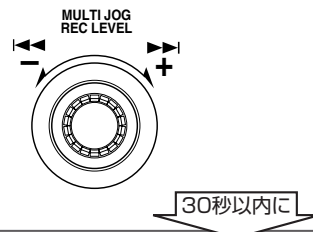
### ご注意

- 本機のタイマーは、現在時刻を設定していないとお使いになれません。あらかじめ、時計を正しい時刻に合わせておいてください。(→48ページ参照)
- タイマー動作時は、開始前にディスクの情報を確認するために、設定時刻の3分前に電源が入ります。タイマー設定は、開始時刻から3分以上の余裕を持って行ってください。

### 3 MENUを押す

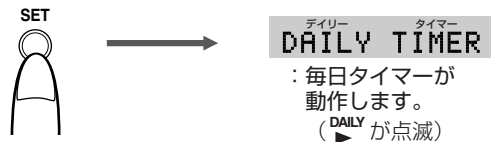


### 4 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「CLOCK/TIMER」を選ぶ



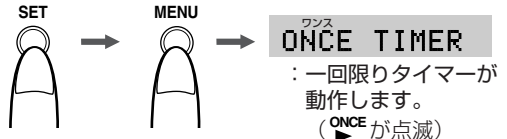
### 5 タイマーのモードを選ぶ (DAILY TIMER または ONCE TIMER)

- ・DAILY TIMERの場合



- ・表示窓に「DAILY TIMER」が表示されます。

- ・ONCE TIMERの場合



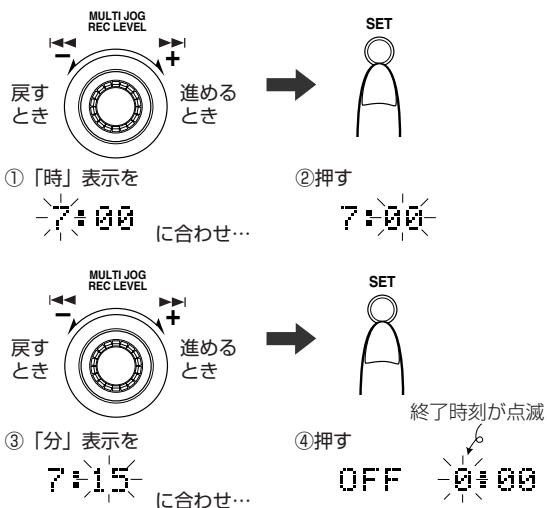
- ・表示窓に「ONCE TIMER」が表示されます。
- ・タイマー録音をするとき使うと便利です。

### 6 SETを押す



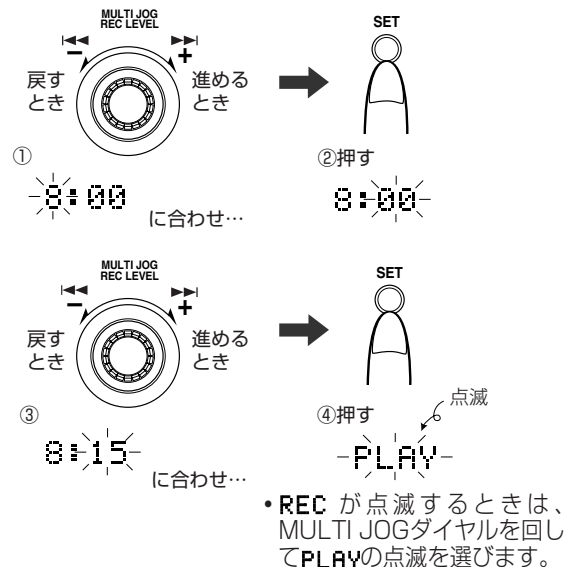
## 7 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶) → SETでタイマーの開始時刻を合わせる (「24 時間表示」方式です)

例：午前7時15分に開始のとき

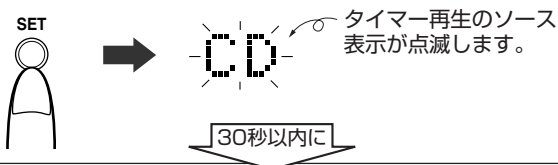


## 8 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶) → SETでタイマーの終了時刻を合わせる

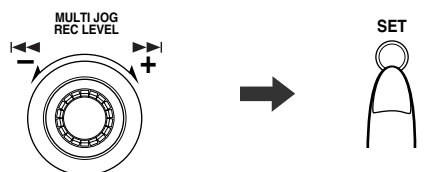
例：午前8時15分に終了のとき



## 9 SETボタンを押す



## 10 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「CD」または「CDR」を選び、SETを押す



- CD1 に CD が入っているか確かめてください。
- SET ボタンを押すと **DAILY** が点滅 → 点灯に変わり、タイマー予約の内容が一通り表示され、元の表示に戻ります。(DAILY TIMER を選んだとき)
- タイマー再生に CDR デッキを選んだときは「CDR」にしてください。

## 11 電源(電源)を押して電源を切る



- 接続しているレシーバー等のソースを、本機に合わせ音量を適度に調節しておきます。タイマーも本機のタイマーの動作時刻に合わせておきます。
- …
- 予約した開始時刻になるとタイマー再生が始まり、終了時刻で本機の電源が切れます。(電源は3分前に入ります)
- ONCE TIMERの場合は、1回動作すると取り消されます。

### タイマー動作の取り消し

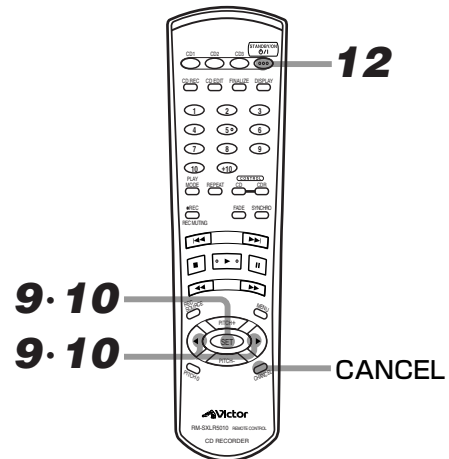
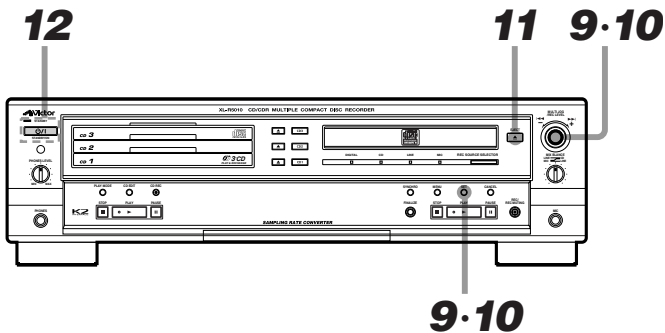
#### • 電源「切」の場合

- 1 MENUを押して「DAILY TIMER」または「ONCE TIMER」を表示させる
- 2 本体またはリモコンのCANCELを押す
  - 表示窓に「DAILY OFF」または「ONCE OFF」が表示され、タイマー表示 ( **PM** または **PM** ) が消えて取り消されます。

#### • 電源「入」の場合

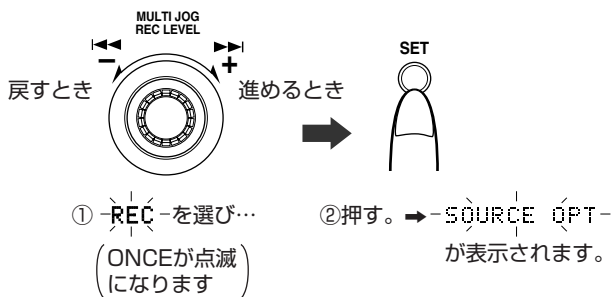
- 1 **50** ページの手順 **3~5** に従い、「DAILY TIMER」または「ONCE TIMER」を表示させる
- 2 本体またはリモコンのCANCELを押す
  - 表示窓に「DAILY OFF」または「ONCE OFF」が表示され、タイマー表示 ( **PM** または **PM** ) が消えて取り消されます。

## タイマー録音 (放送や他の機器の音の留守録音)



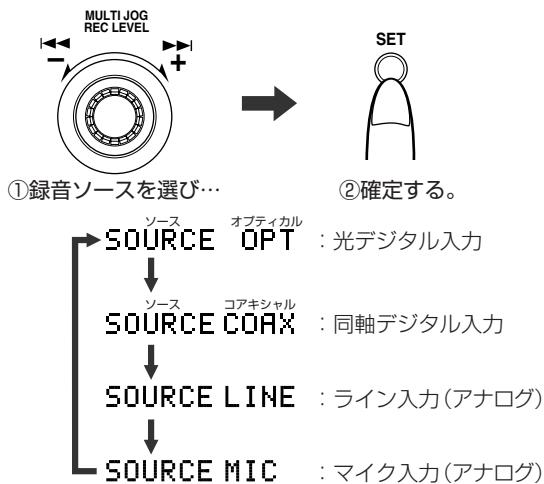
51 ページの手順 8 より続き (PLAY表示が点滅中に…)

### 9 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で「REC」を選びSETを押す



30秒以内に

### 10 本体のMULTI JOGまたはリモコンのカーソル(◀または▶)で録音ソースを選びSETを押す



- SET ボタンを押すと ONCE が点滅 → 点灯に変わり、タイマー予約の内容が一通り表示され、元の表示に戻ります。(ONCE TIMER を選んだとき)
- あらかじめ録音レベルを調節しておきます。 → 52 ページ参照

### 11 ▲EJECTを押して録音用のCD-RまたはCD-RWディスクをCDRトレイに入れる

- タイマー録音の時間に対し、ディスクの録音残量に余裕があるか確かめてください。

### 12 電源(電源)を押して電源を切る



- 接続したソース機器のタイマーを、本機のタイマーの動作時刻に合わせておきます。(マイク入力の場合は、本機にマイクを接続しておきます)

⋮

- 予約した開始時刻になると録音が始まり、終了時刻で本機の電源が切れます。(電源は3分前に入ります) ONCE TIMER の場合、1 回動作が終了すると、タイマーの予約は取り消されます。

#### <お知らせ>

- デジタル入力でタイマー録音が始まったとき、デジタル信号の入力がないときは、「UNLOCK」が表示され録音されません。
- BS 放送などをタイマー録音する場合、タイマーの開始時刻・終了時刻を予約するときは、あらかじめ希望する放送局が正しく受信できるか確認しておいてください。
- 2 時間以上の停電や電源コードが抜いてあったときは、タイマー予約は取り消されることがあります。このようなときは、時計を合わせ直してからタイマー予約をし直してください。

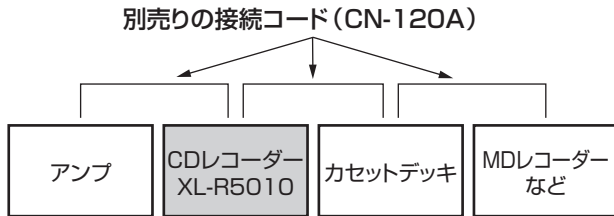
# コンピュリンク機能について

## ● コンピュリンクとは

単品コンポーネントでありながら、一体型コンポのような簡単操作を可能にしたのが、コンピュリンク・リモート・コントロール・システム(略称:コンピュリンク)機能です。

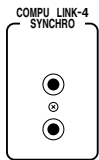
COMPU LINK-4、COMPU LINK-3 または COMPU LINK-1 端子を持つ SYNCHRO、SYNCHRO または SYNCHRO 端子を持つ各機能を相互に接続することにより、簡単操作が実現できます。

### 接続



当社製品のコンピュリンクには、「コンピュリンク4」、「コンピュリンク3」および「コンピュリンク1」があります。コンピュリンク3は、コンピュリンク1に一部の機能を追加したもので、互換性があります。コンピュリンク4は、CDRを認識するための信号をコンピュリンク3に追加したもので、互換性があります。

### コンピュリンクの種類の見分けかた



製品背面の端子に表示されています。たとえば、コンピュリンク4 または シンクロ は COMPU LINK-4 SYNCHRO と表示されている製品は、コンピュリンク4に対応しています。

## ● 自動電源「入/切」機能

アンプのソース(音源)に本機が選ばれていたとき、アンプの電源を「入/切」すると、本機の電源も自動で「入/切」できます。

## ● 自動ソース(音源)選択機能

本機のCD1~CD3ボタンまたは▶PLAYボタンを押すと、アンプのソース(音源)は自動でTAPE(またはCDR)になり演奏がスタートします。➡10ページ参照

またアンプのTAPE(またはCDR)ボタンを押すと、本機にCDが入っていればCDの演奏(選ばれている本機のモード…3枚CDチェンジャーまたはCDRデッキ)がスタートします。

## <お知らせ>

- コンピュリンクによる操作は、お使いのアンプ(またはレシーバー)がCOMPU LINK-4に対応していなければなりません。(以前のバージョンのCOMPU LINKではCDRデッキが認識されません)もしお使いのアンプ(またはレシーバー)がCOMPU LINK-4に対応していない場合は、本機背面のCOMPU LINK MODEスイッチを「TD」側にセットして、アンプ(またはレシーバー)のテープデッキ端子に接続してください。これによって本機をCOMPU LINK機能でコントロールすることができますが、カセットデッキのCOMPU LINKコントロールはできなくなります。
- コンピュリンク機能を使ったシンクロ録音はできません。

# デジタル録音のきまり (SCMS)

CDからデジタル信号のままデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクには、著作権保護のため次のような決まりがあります。

## シリアルコピーマネージメントシステム SCMS (Serial Copy Management System)

CD-R/CD-RWディスクは、CDのクリアな音をデジタル録音することができます。ただし、こうして録音されたCD-R/CD-RWディスクを他のCD-R/CD-RWディスクに再びデジタル信号のままコピーすることはできないようになっています。つまり、「コピーのコピー」をつくることはできません。この決まりをSCMS(シリアル・コピー・マネージメント・システム)といいます。

本機は、この決まりに準拠して設計されています。



- 第1世代のデジタルコピーをデジタルで録音しようとする時、「SCMS PROTECT」が表示窓に表示され、録音操作が取消されます。

### ＜お知らせ＞

- 本機を使ってCDの音をデジタル録音したCD-R/CD-RWディスクは、他の機器でデジタルコピーすることはできません。

- CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音を行うとき、3枚CDチェンジャーにセットしたCD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズ処理後の第1世代デジタルコピーであった場合、録音モードが自動的にデジタルからアナログに変更され、対応した録音のタイプ表示が点灯します。(倍速録音がオンであった場合、録音モードが変更されると倍速録音はオフになります)

### ● 倍速録音の制限について

CD-R/CD-RWディスクは、倍速でCDを録音(コピー)することができます。このため著作権を保護するための規制が設けられています。つまり一度倍速録音したCDの曲は、その曲の録音開始から74分が経過しないと、再録音(倍速または等速録音)はできないようになっています。また、3枚CDチェンジャーから倍速録音をする場合、録音開始から74分以内に合計100曲以上録音することはできません。99曲までの録音ができます。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。

### ■私的録音補償金についてのお問い合わせ先:

社団法人 私的録音補償金管理協会

電話 03-5353-0336(代)

## 用語集

この取扱説明書に出てくる英略語の簡単な説明を以下に示します。

### ● ATIP(アブソリュート・タイム・イン・プリグループ)

CD-Rディスクのプリグループ部からの反射光のことで、これによって、トラッキングやモーターの制御信号およびフォーカス信号などを供給するキャリア信号を生成します。また、キャリア信号を周波数変調して得られるデータには、推薦される書き込み用レーザー出力値などもエンコードされています。

### ● CD-R (コンパクト・ディスク・レコーダブル)

記録可能なディスクメディアのことです。書き込みが一回しかできないことから、しばしばライトワンスと呼ばれることもあります。

### ● CD-RW (コンパクト・ディスク・リライタブル)

何回でも書き込み・消去ができる記録可能なディスクメディアのことです。

### ● OPC (オブティマイズド・パワー・コントロール)

ディスクに記録するときに使用するレーザー出力の最適値を決定するために、記録メディアの分析を行うことです。

### ● PCA (パワー・キャリブレーション・エリア)

ディスクに記録するときに必要なレーザー出力をキャリブレーション(調整)するために、ディスクの最初の部分に設けられた予約エリアのことです。

### ● PMA (プログラム・メモリー・エリア)

記録可能なディスクにおいて、ディスクに記録した内容を一時的に保存しておく場所のことです。ここには、まだクローズしていない(ファイナライズする前の)ディスクに記録されたセッションに関するトラック番号やトラックのスタート/ストップポイント情報などが含まれています。セッションがクローズされると、これらの情報はTOC部分に書き込まれます。

### ● TOC (テーブル・オブ・コンテンツ)

CDにおいて、全トラック数やそれぞれのトラックのスタートポイント、および全データエリアの長さなど、ディスク上に記録された内容のさまざまな情報が書き込まれている部分のことです。

# CDメッセージ / CDRメッセージ (使用中に表示されるメッセージ)

## CDチェンジャーのメッセージ …例: CD1のディスクトレイが選ばれているとき

メッセージ	意味	処置
CD1 NO DISC	• CD1のトレイにCDが入っていない。またはファイナライズする前のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 音楽用CDまたはファイナライズ済みのCD-R/CD-RWディスクを入れる。
CD1 DISC NG	• CD1のトレイに入っているディスクが異常で演奏できない。	• ディスクを交換する。
ALL SKIP TR	• CD1のトレイに入っているディスクの全曲にトラックスキップの情報が記録されている。	• ディスクを交換する。
CANNOT PLAY	• ディスク上の全トラックに対してスキップマークが付加されたCDが、3枚CDチェンジャーにセットされ、PLAY(演奏)ボタンが押されたときに表示されます。	—

## CDRデッキのメッセージ

メッセージ	意味	処置
OPC ERROR	• OPC(最適な録音をするための各種の調節)ができないディスクがCDRデッキに入っている。演奏に限り使用できます。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。
OPC FULL	• PCA(録音のレーザー出力調節エリア)が一杯で録音できないディスクが入っている。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換する。演奏することはできません。
CDR NO DISC	• CDRトレイにディスクが入っていない。	• 音楽用CD、CD-R/CD-RWディスクを入れる。
BLANK DISC	• 未録音のCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 録音する。またはディスクを交換する。
PMA FULL	• PMA(録音時にトラック情報を記録するエリア)が一杯でこれ以上録音できません。	• ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
NO R/RW DISC	• 音楽用CDが入っているとき録音操作をした。	• 録音が可能なCD-R/CD-RWディスクを入れる。
ALREADY FINAL	• ファイナライズ済みのディスクが入っているとき録音操作をした。	• ディスクを交換する。CD-RWディスクを再録音するときは、アンファイナライズする。
NO AUDIO DISC	• 音楽用でないCD-R/CD-RWディスクが入っている。	• 音楽用のCD-R/CD-RWディスクを入れる。
DISC FULL	• CD-R/CD-RWディスクの録音エリアが一杯でこれ以上録音できません。	• ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
TNO FULL	• 99曲まで録音されている。	• ディスクをファイナライズしたあとと交換する。
CANNOT REC	• 接続やディスクに異常があつて録音ができない。	• 接続を確認する。またはディスクを交換する。

# CD メッセージ / CDR メッセージ (つづき)

メッセージ	意味	処置
UNLOCK	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の機器からの音を録音するときデジタル信号が送られてこない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続を確認し、他の機器を操作してデジタル信号を出力する。</li> </ul>
SCMS PROTECT	<ul style="list-style-type: none"> <li>SCMSの決まりでデジタル録音ができない録音ソースのとき。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続と録音ソースをアナログに切り換えてアナログ入力で録音する。</li> </ul>
NOT AUDIO IN	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオ信号ではないデジタルソースが入力されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオ信号を入力する。</li> </ul>
SHORT REMAIN	<ul style="list-style-type: none"> <li>3枚CDチェンジャーのシンクロ録音のときディスクの録音残量が不足していて最後の曲まで録音できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいディスクと交換し、録音する。</li> </ul>
CANNOT FIN	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクが異常でファイナライズできない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを交換する。</li> </ul>
CANNOT ERASE	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-RWディスクが異常で消去できない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-RWディスクを交換する。</li> </ul>
CANNOT UNFIN	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-RWディスクが異常でアンファイナライズできない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-RWディスクを交換する。</li> </ul>
CD-ROM DISC	<ul style="list-style-type: none"> <li>CD-ROMの情報記録されているディスクのため、録音や消去ができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを交換する。</li> </ul>
CDR DISC NG	<ul style="list-style-type: none"> <li>CDRトレイに入っているディスクが異常で演奏ができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスクを交換する。</li> </ul>
DAO DISC	<ul style="list-style-type: none"> <li>DAO(ディスク・アット・ワンス)方式で録音されたディスクのためアンファイナライズができない。</li> </ul>	—
SKIP FULL	<ul style="list-style-type: none"> <li>すでに21曲分のトラックスキップ情報が記録されていて、これ以上追加ができない。</li> </ul>	—
DUB PROT. **M **は録音可能となるまでの待ち時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>倍速で録音した曲を、その曲の録音開始から74分以内に再録音しようとしたため。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著作権保護のため内部タイマーが働いています。74分以上待ってから録音してください。</li> </ul>
ALL SKIP TR	<ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク上の全トラックにトラックスキップマークが付加されています。(演奏モードによっては、表示窓に何も表示されず、次のディスクに演奏動作が移ります)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>演奏可能なトラックが含まれたディスクと交換してください。</li> </ul>
NO R/RW DISC	<ul style="list-style-type: none"> <li>セットされたCDはコンピュータ用のデータディスクです。録音や消去はできません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>録音が可能なCD-R/CD-RWディスクと交換してください。</li> </ul>



# 故障かな？と思う前に

—おや？故障かな？と思ったら…  
修理に出す前にもう一度お確かめください。—

症状	原因	処置・確認のしかた	参照ページ
共通部	音がでない。	・録音されていないディスクが入っている。 (BLANK DISCが表示されます)	・録音済みのディスクを入れる。 <b>14</b> 、 <b>15</b>
	表示窓の時刻表示が点滅している。	・長時間の停電があったため。 または電源コードを抜いたため。	・時計合わせやタイマーの予約をし直す。 <b>48</b> 、 <b>49</b>
3CDチェンジャー部	演奏が始まらない。	・CDが裏返しに入っている。	・文字のある面が上になるように正しく入れる。 <b>14</b>
		・レンズに露がついている。	・電源を入れたまま、数時間待ち乾いてから使う。 <b>7</b>
	特定の個所が正常に演奏できない。	・CDにキズがある。	・CDを交換する。 ・
CD-Rデッキ部	録音ができない。	・未録音（録音残量のある）のCD-RまたはCD-RWディスクが入っていない。	・未録音のCD-RまたはCD-RWディスクを入れる。 ・
		・CD-RまたはCD-RWディスクがファイナライズされている。	・未録音のCD-RまたはCD-RWディスクと入れ換える。 <b>24</b> 、 <b>46</b>
		・デジタル録音したCD-RまたはCD-RWディスクからデジタル録音しようとしたため。	・REC SOURCE SELECTORを押してCDのアナログ録音（CD ANALOG）にする。 <b>24</b>
	録音中の音がモニターできない。	・CDのワンタッチ録音、リスニングエディット録音、プログラムエディット録音またはベストヒット録音のとき HIGH SPEED が表示されていて倍速録音になっている。（お買い上げの状態）	・MENUボタン → MULTI JOGダイヤルで「1X」（等速録音モード）に設定する。 <b>38</b>
	「FINALIZE?」が表示される	・録音が終わったとき、ファイナライズする前のディスクを取り出そうとしたため。	・録音を終了しても良いディスクのときは、FINALIZE ボタンを押してファイナライズする。 <b>46</b>
タイマー部	タイマーがスタートしない。	・現在時刻が合っていない。	・正しい時刻に設定し直す。 <b>48</b> 、 <b>49</b>
		・タイマー表示（  など）が表示されていない。	・「CLOCK/TIMER」を選びタイマー表示を表示させ、再設定する。 <b>50</b> 、 <b>51</b>
リモコン	リモコン操作ができない。	・リモコンの乾電池が消耗している。	・新しい乾電池（単3形）と交換する。 <b>12</b>
		・リモコン受光部に直射日光などの強い光が当たっている。	・直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにしてから操作する。 <b>12</b>

## ●上記の処置をしても正しく動作しないときは

本機はマイコンの働きで、多くの動作を行っております。万一どのボタンを押してもうまく動作しないときは、一度電源コードを外し、しばらく待ってからつなぎ直してください。

- 大切な録音の場合は、必ず事前に試し録音をして正常に録音できることを確認してからお使いください。

## <お知らせ>

- 使用するCD/CD-Rディスクによっては、4倍速で録音するため振動音が等速録音時よりも大きくなる場合があります。これは高速で記録しているためで、故障ではありません。

# 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

<b>保証書 (別添)</b>	<b>補修用性能部品の最低保有期間</b>
保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。	この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後 8 年です。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>保証期間</b>  <b>お買い上げの日から 1 年間</b> </div>	補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

<b>修理に関するご相談やご不明な点は</b>
修理に関するご相談やご不明な点は、 <b>お買い上げの販売店</b> にご相談ください。

<b>修理を依頼されるときは</b>	<b>出張修理</b>																										
<p>☞ ページの「故障かな?と思う前に」に従ってお調べください。それでもなお異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。このとき不具合の発生したディスクなどのメディアもご用意ください。</p>																											
<b>保証期間中は</b>	<b>保証期間が過ぎているときは</b>																										
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。	修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。																										
<b>ご連絡していただきたい内容</b>	<b>修理料金の仕組み</b>																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>品名</td><td>CDレコーダー</td></tr> <tr><td>型名</td><td>XL-R5010</td></tr> <tr><td>お買い上げ日</td><td>年 月 日</td></tr> <tr><td>故障の状況</td><td>(できるだけ具体的に)</td></tr> <tr><td>ご住所</td><td>(付近の目印等も併せてお知らせください)</td></tr> <tr><td>お名前</td><td></td></tr> <tr><td>電話番号</td><td></td></tr> <tr><td>訪問ご希望日</td><td></td></tr> </table>	品名	CDレコーダー	型名	XL-R5010	お買い上げ日	年 月 日	故障の状況	(できるだけ具体的に)	ご住所	(付近の目印等も併せてお知らせください)	お名前		電話番号		訪問ご希望日		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>技術料</td> <td>故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、故障診断、修理および部品交換、調整、点検にかかる費用です。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">+</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">+</td> </tr> <tr> <td>出張料</td> <td>製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。</td> </tr> </table>	技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、故障診断、修理および部品交換、調整、点検にかかる費用です。	+		部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。	+		出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
品名	CDレコーダー																										
型名	XL-R5010																										
お買い上げ日	年 月 日																										
故障の状況	(できるだけ具体的に)																										
ご住所	(付近の目印等も併せてお知らせください)																										
お名前																											
電話番号																											
訪問ご希望日																											
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、故障診断、修理および部品交換、調整、点検にかかる費用です。																										
+																											
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。																										
+																											
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>便利メモ</td> <td>お買い上げ店名</td> <td>☎ ( ) -</td> </tr> </table>	便利メモ	お買い上げ店名	☎ ( ) -																								
便利メモ	お買い上げ店名	☎ ( ) -																									

★お願い  
 本機の故障または不具合などにより録音およびCDの演奏などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害などの補償についてはご容赦ください。

<b>別売アクセサリ</b>			
・ヘッドホン	: HP-D710 (ダイナミック型)	・光デジタルケーブル	: XN-110SA (1m)
・接続コード	: CN-160G (RCAピンコード)	・同軸デジタルケーブル	: CN-D110E (1m)
	: CN-120A (コンピュリンク端子用)	・ボーカルマイク	: MV-K15
			: MV-K8-B
		・クリーニングキット	: CK-25 (CD用)
		・CDレンズクリーナー	: CL-CDL

●別売アクセサリは、お買い上げの販売店でお求めください。



# 主な仕様

—本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。—

## <3CDチェンジャー部>

形 式 コンパクトディスクデジタルオーディオシステム  
信号読み取り方式 半導体レーザーによる非接触光学式  
エラー訂正方式 CIRC  
チャンネル数 2チャンネル  
ダイナミックレンジ 96dB (1kHz)  
S N 比 100dB  
周波数特性 20Hz~20kHz ±1dB (EIAJ)  
ワウ・フラッター 測定限界以下(EIAJ)  
ピッチコントロール ±12%

## <CDRデッキ部>

形 式 コンパクトディスクデジタルオーディオレコーディングシステム  
信号読み取り方式 半導体レーザーによる非接触光学式  
サンプリング周波数 44.1kHz  
チャンネル数 2チャンネル  
ダイナミックレンジ 93dB (1kHz)  
S N 比 95dB  
周波数特性 20Hz~20kHz ±1dB (EIAJ)  
ワウ・フラッター 測定限界以下(EIAJ)

## <タイマー部>

タイマー形式 1日1動作(毎日/1回限り)  
時計表示 24時間表示

## <共通部>

入 力 端 子 <アナログ>  
MIC×1、3mV(フルスケール -12dB)  
適合インピーダンス 600Ω~10kΩ  
LINE×1系統、300mV  
(フルスケール-12dB)/50kΩ  
<デジタル>  
OPTICAL×1  
-23dBm~-15dBm  
COAXIAL×1、0.5V(p-p)/75Ω  
(サンプリング周波数  
32kHz/44.1kHz/48kHzに対応)  
出 力 端 子 <アナログ>  
LINE×1系統、2V(フルスケール)/5kΩ  
PHONES×1、4mW/32Ω  
適合インピーダンス 8Ω~1kΩ  
<デジタル>  
OPTICAL×1  
-21dBm~-15dBm  
COAXIAL×1、0.5V(p-p)/75Ω  
その他の端子 COMPU LINK-4(SYNCHRO)×2  
電 源 AC100V (50Hz/60Hz共通)  
消 費 電 力 電源入(ON)時 35W  
切(STANDBY)時 5W  
最大外形寸法 幅435mm×高さ127mm×奥行き 334mm  
(EIAJ)  
質 量 約6.3kg

- EIAJは日本電子機械工業会規格に定められた測定方法による数値です。
- 付属品は 6 ページをご覧ください

### ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
59 ページの「ビクターサービス窓口案内」を ご覧ください。	東京 ☎(03) 5684-9311 FAX(03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪 ☎(06) 6765-4161 FAX(06) 6765-4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

## 日本ビクター株式会社

パーソナル&モバイルネットワークビジネスユニット  
〒242-8514 神奈川県大和市下鶴間1644番地 ☎(046) 278-1743